



# CLINICAL INDICATOR 2022

琵琶湖中央  
リハビリテーション病院  
臨床指標

医療法人幸生会

琵琶湖中央リハビリテーション病院

Biwako Central Rehabilitation Hospital



クリニカルインディケータ－(臨床指数) .....	3
1 入院 .....	4
1- I リハビリ実施単位数 .....	4
① 患者1人1日あたりの単位数・年別 .....	4
② 疾患別リハビリ単位数・年別(脳血管・運動器・廃用) .....	4
③ スタッフ配置数 .....	4
1- II 退院患者 .....	5
① 疾患区分別患者割合 .....	5
② 疾患区分別平均在院日数 .....	5
③ 発症～初回入院までの期間 .....	5
④ 在院日数 .....	6
⑤ 年齢・性別構成 .....	6
⑥ 患者住所 .....	6
⑦ 最終退院先 .....	7
⑧ 最終退院先・年別(2019年～2022年) .....	7
⑨ 他医療機関への治療目的での転院理由 .....	7
⑩ リハビリテーション実績指数 .....	8
1- III 経管栄養の状況 .....	9
① 経管栄養離脱率 .....	9
1- IV 栄養・食事 .....	10
① 栄養指導件数 .....	10
② 嗜好調査(満足度)結果 .....	10
1- V FIM・ADLの改善 .....	11
① FIM 入院時・退院時の散布図 .....	11
② ADL の改善(疾患別) .....	11
③ 食事(セルフケア) .....	12
④ 整容(セルフケア) .....	12
⑤ 清拭(セルフケア) .....	12
⑥ 更衣(上半身)(セルフケア) .....	13
⑦ 更衣(下半身)(セルフケア) .....	13
⑧ トイレ(セルフケア) .....	13
⑨ 排尿コントロール .....	14
⑩ 排便コントロール .....	14
⑪ ベッド・椅子・車いす(移乗) .....	14
⑫ トイレ(移乗) .....	15
⑬ 浴槽・シャワー(移乗) .....	15
⑭ 歩行・車いす(移動) .....	15
⑮ 階段(移動) .....	16
⑯ 理解(コミュニケーション) .....	16
⑰ 表出(コミュニケーション) .....	16
⑱ 社会的交流 .....	17
⑲ 問題解決 .....	17
⑳ 記憶 .....	17
㉑ 調理・炊事 .....	18
㉒ 洗濯 .....	18
㉓ 掃除 .....	18
1- VI 院内事故・転倒 .....	19
① 医療事故・転倒件数 年別(2019年～2022年) .....	19
1- VII その他調査 .....	20
① 退院前カンファレンス実施状況 .....	20
② 自宅訪問の実施状況 .....	20
③ 福祉用具の新規導入の有無 .....	20
④ 退院患者の生活期リハビリ(法人内)への移行件数・療法の割合(外来・通所・訪問) .....	21
⑤ 褥瘡の発生率 .....	21
⑥ 患者満足度(入院・外来) .....	21

2 外来	22
① 件数	22
② 年齢・性別	22
③ 居住地	22
3 通所リハビリ	23
① 件数	23
② 年齢・性別	23
③ 居住地	23
④ 要介護度	24
4 訪問リハビリ	25
① 件数	25
② 年齢・性別	25
③ 居住地	25
④ 要介護度	26

---

## クリニカルインディケータ（臨床指標）

---

琵琶湖中央リハビリテーション病院では、2022年より目標のひとつに「病院機能の可視化」をあげ、その一環としてクリニカルインディケータ（臨床指標）を作成し公開していくことといたしました。

指標とした項目も今後、継続的に追加・更新をはかります。

### クリニカルインディケータとは

クリニカルインディケータとは、医療の質をあらわす指標です。

近年、病院で行われる医療の質向上と安全に対する関心が高まり、さまざまな取り組みが行われています。

各分野で着目する指標を設定し、取り組み前後や経年変化を定量的に数値で収集し、より改善につなげるために検証していくものです。

用語として、臨床指標Clinical Indicator : CI、または 質指標 Quality Indicator : QI と呼ばれます。

病院全体の指標や各種領域別で指標を設定し、数値を把握していくことは、情報の活性につながり、健全な病院運営上必要となるものです。

# 1 入院

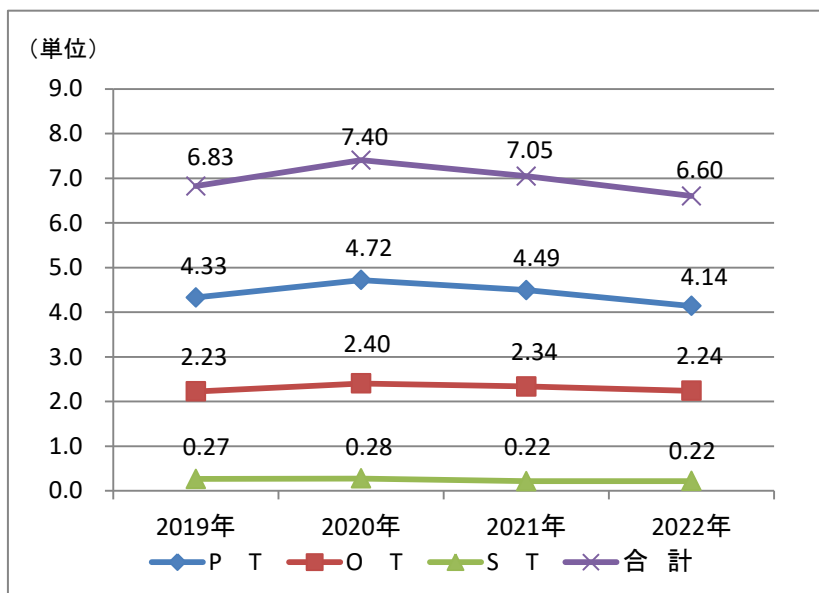
## 1-I リハビリ実施単位数

### ① 患者1人1日あたりの単位数・年別

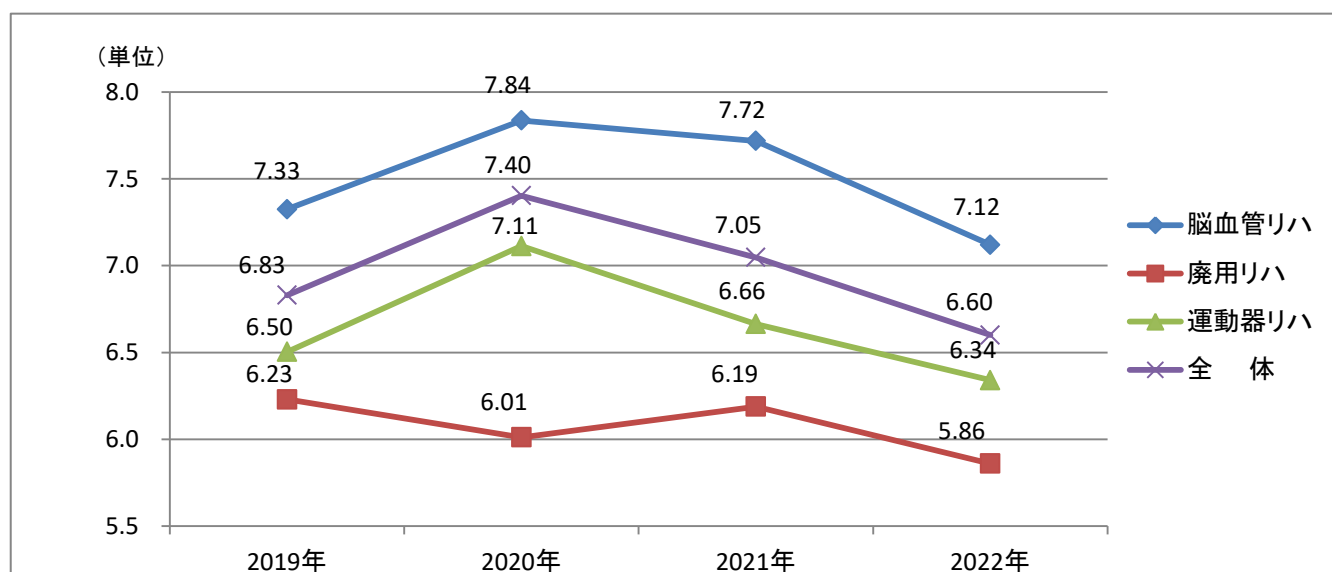
当院では、1日平均 6.60単位  
(1単位=20分)の個別リハビリテーション  
を提供しています。

2022年は新型コロナウイルス感染症による  
クラスターの影響により、

- ① 患者1人1日あたりの単位数・年別
  - ② 疾患別リハビリ単位数・年別
- とも、平均単位数減となりました。



### ② 疾患別リハビリ単位数・年別（脳血管・運動器・廃用）



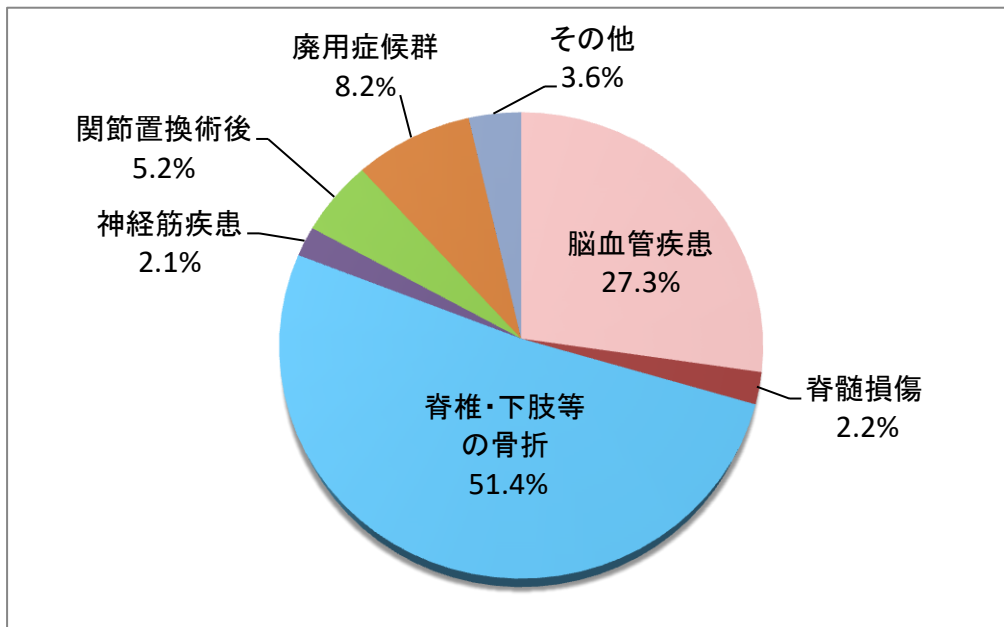
### ③ スタッフ配置数

病棟	病床数	医師	薬剤師	管理栄養士	看護師	ケアワーカー	社会福祉士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	事務員
2B	40	1	1	1	18	10	1	15	8	2	1
3B	40	1	1	1	22	9	1	11	8	2	1
3A	50	1	1	1	22	11	1	17	9	2	1
4A	50	1	1	1	20	12	1	14	9	2	1
外来		3			3			7	5	1	4
通所		1			3			3	2	1	1
訪問								3	2		

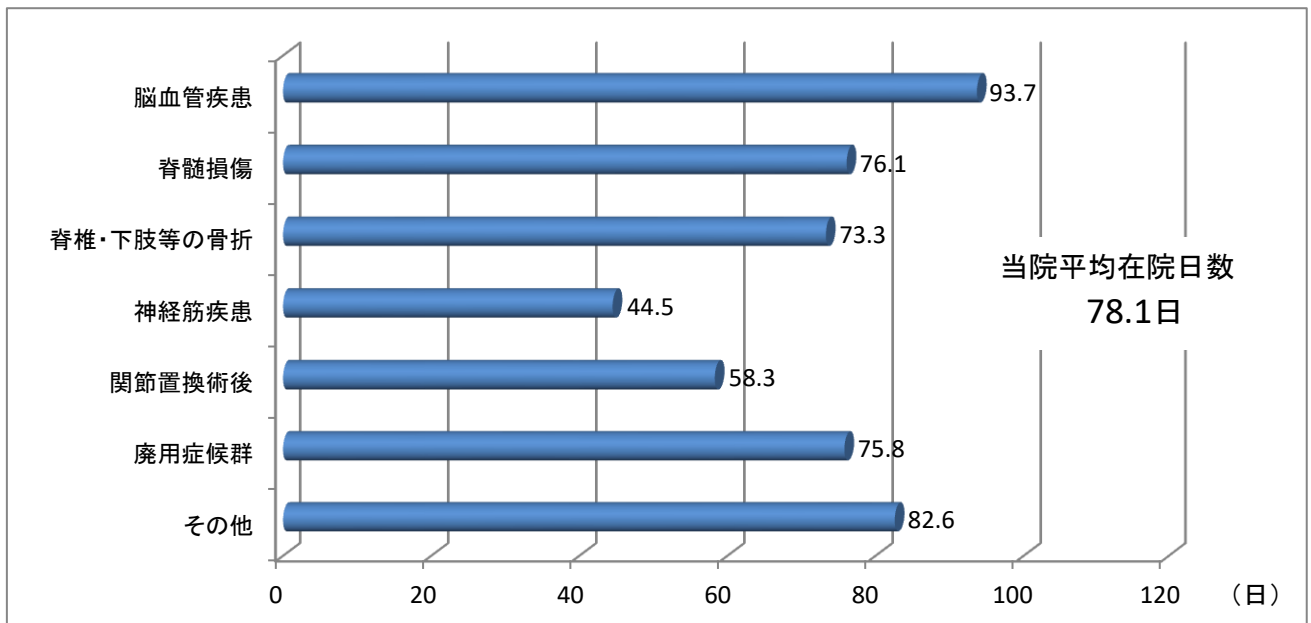
※ 上記を含めた総職員数 378 名 (2023年1月1日現在)

## 1-II 退院患者

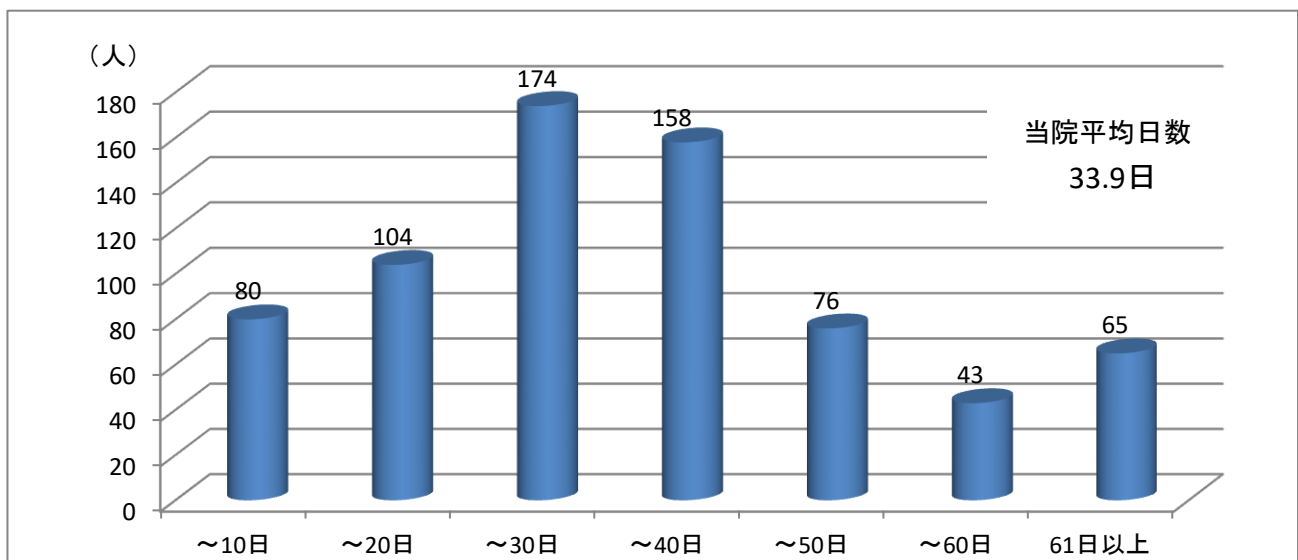
### ① 疾患区分別患者割合 (n=722)



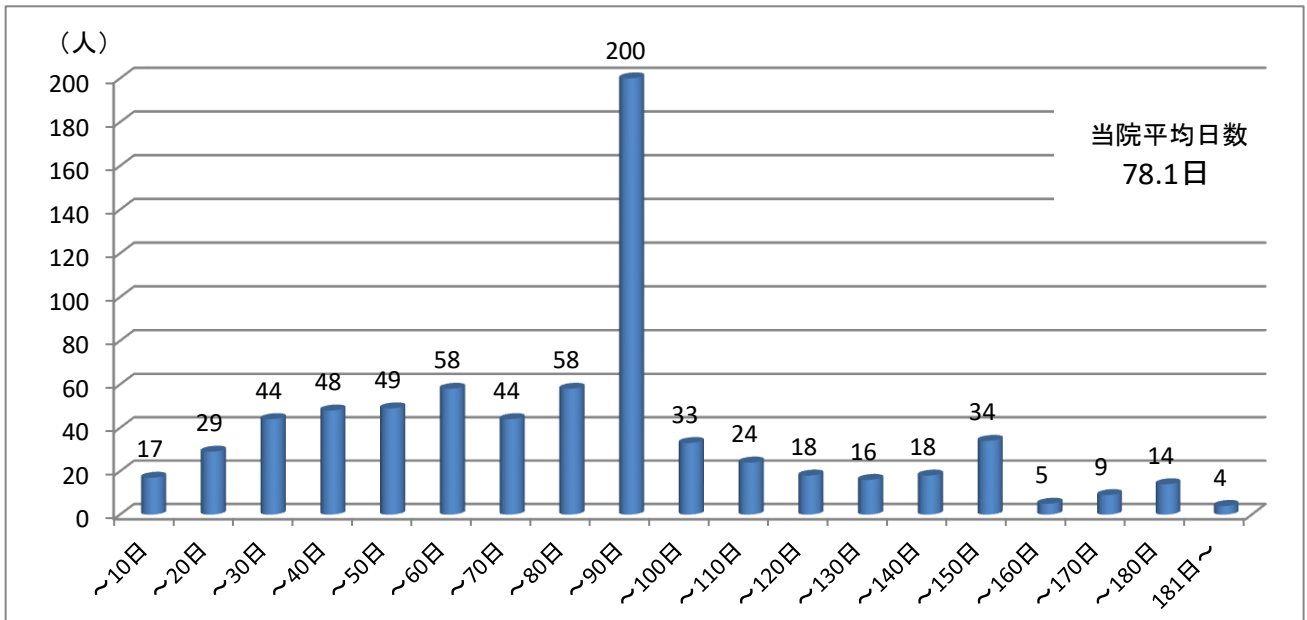
### ② 疾患区分別平均在院日数 (n=722)



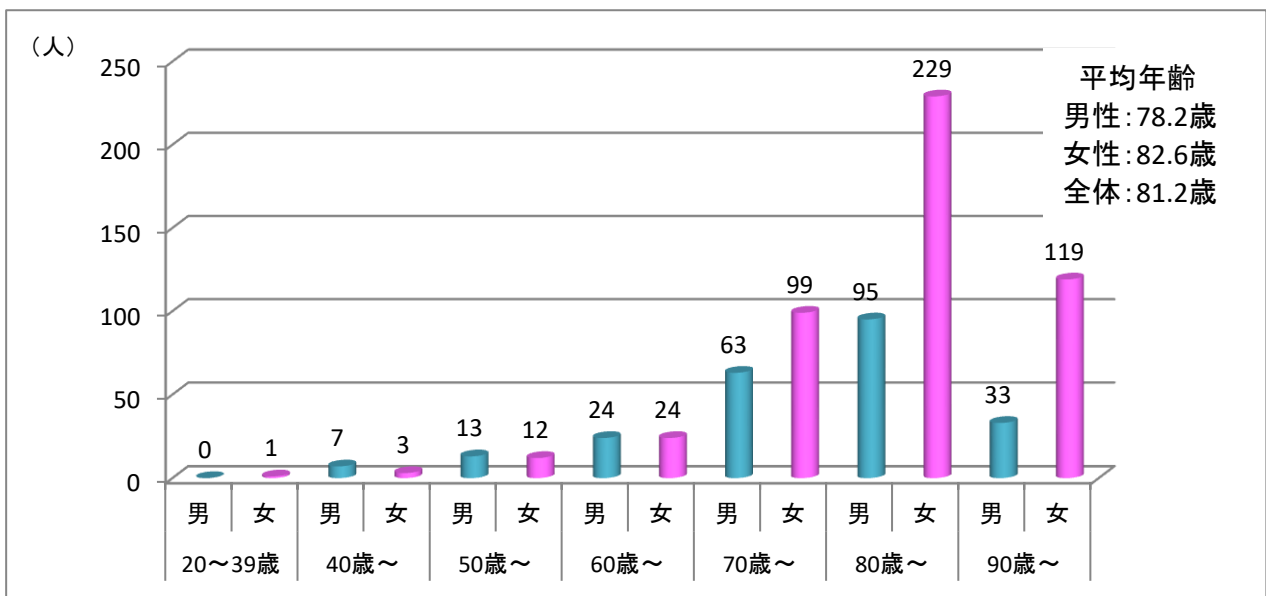
### ③ 発症～初回入院までの期間 (n=700) ※ 同一疾患・再入院を除く



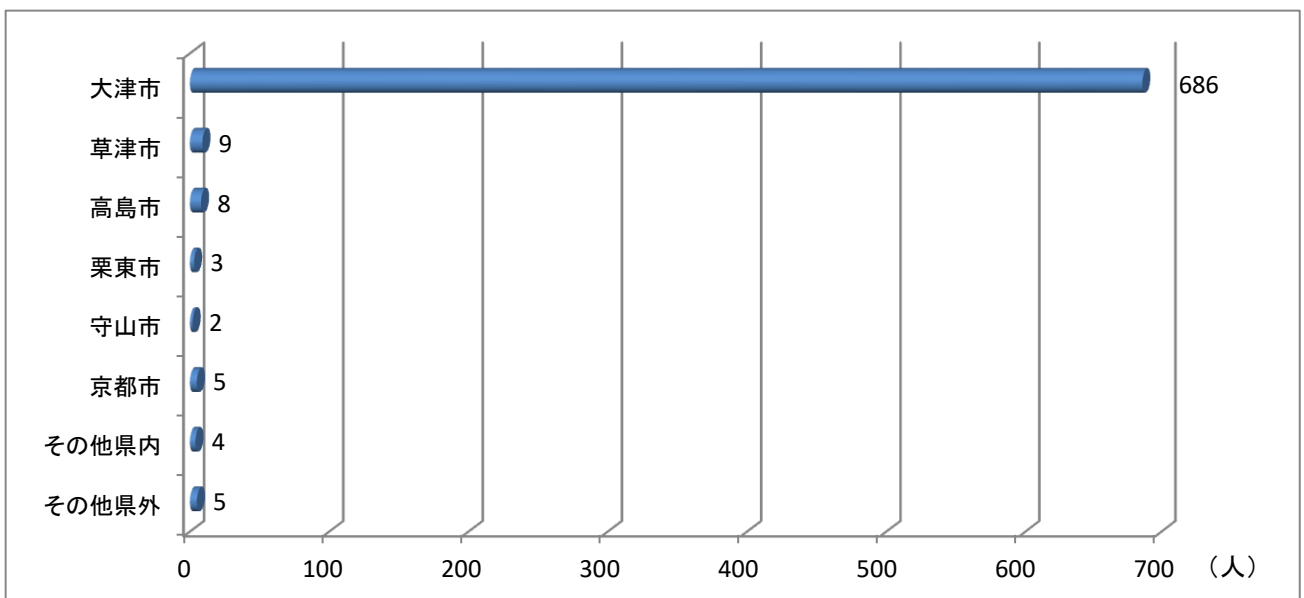
④ 在院日数 (n=722)



⑤ 年齢・性別構成 (n=722)

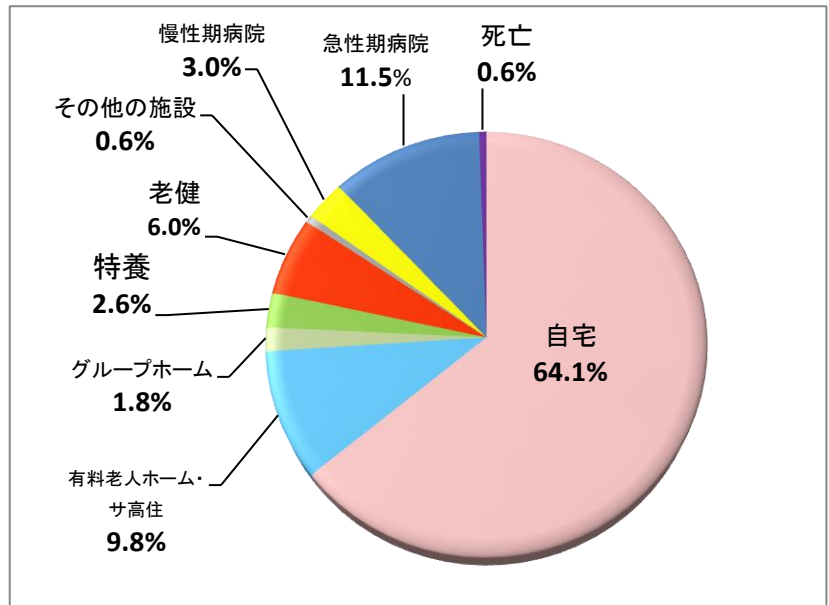


⑥ 患者住所 (n=722)

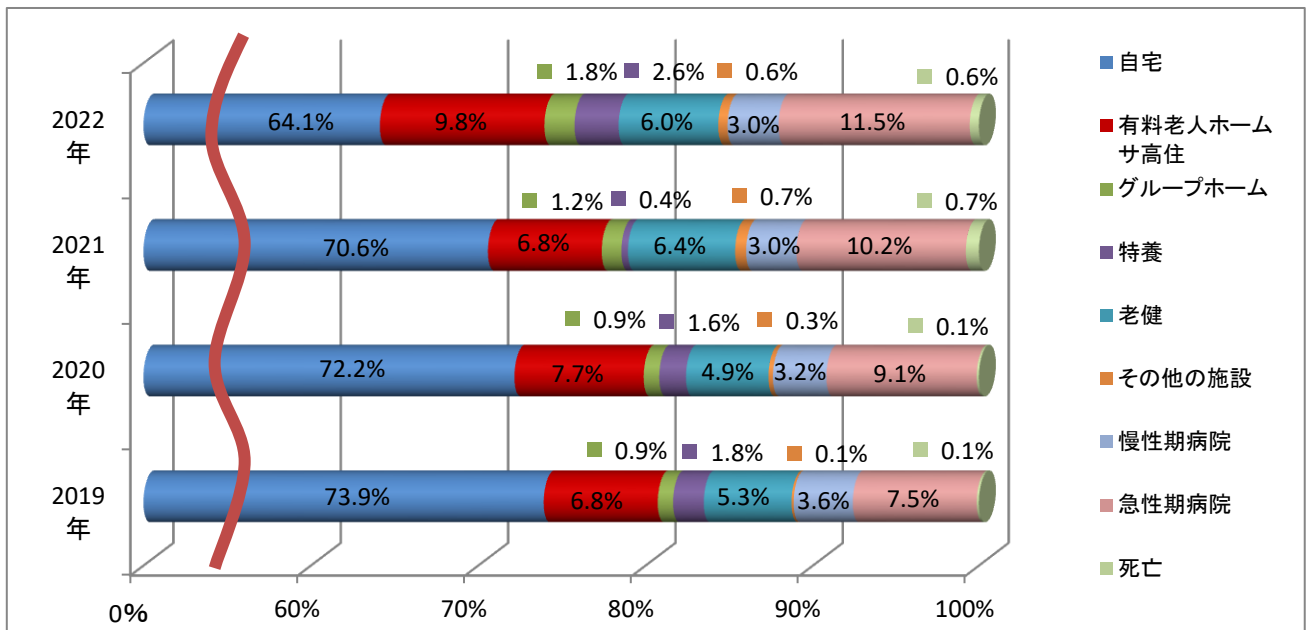


⑦ 最終退院先 (n=722)

自宅と居宅系施設を併せた退院の割合は78.9%でした。



⑧ 最終退院先・年別 (2019年～2022年)

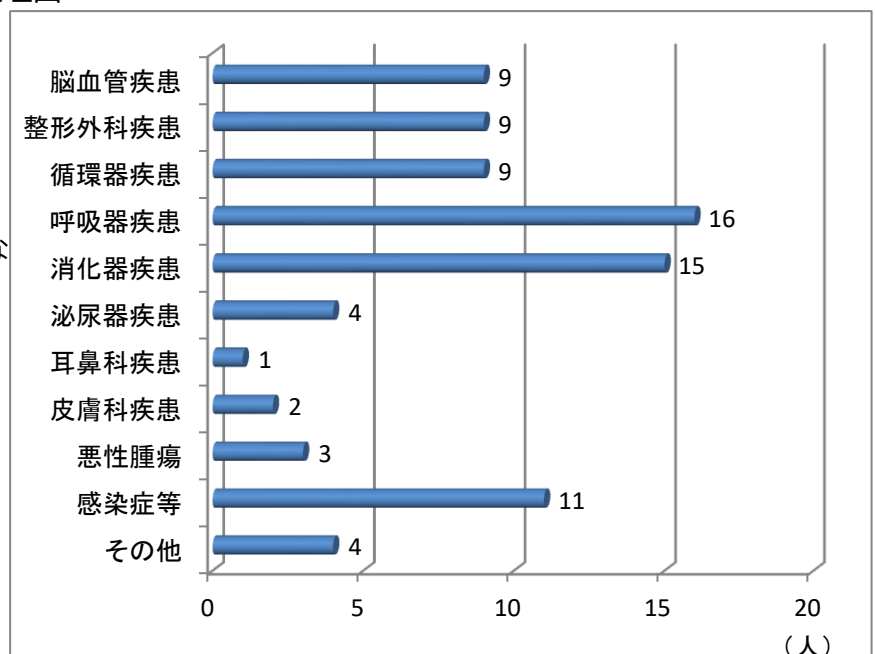


⑨ 他医療機関への治療目的での転院理由

対象患者 (n=83)

重篤な合併症の発症等によりリハビリテーションの継続が困難、あるいは専門的な治療・検査が必要な場合には、急性期病院（原則、紹介元病院）に転院し専門的な治療を受けていただいています。2022年には、83件の方が急性期病院に転院されました。

急性期病院の治療が終了し、リハビリテーションが可能となりましたら、当院へ再入院していただけます。





## ⑩ リハビリテーション実績指数

リハビリテーション実績指数とは、FIM得点の改善度を、患者の入棟時の状態および在院日数を踏まえて指数化したものです。

以下の方法により算出します。

$$\text{実績指数} = \frac{\Sigma (\text{退棟時のFIM運動項目の得点} - \text{入棟時のFIM運動項目の得点})}{\Sigma (\text{各患者の入棟時から退棟時までの日数} \div \text{患者の入棟時の状態に応じた算定上限日数})}$$

厚生労働省の定めた基準では、この実績指数が「27以上」であれば、一定の基準以上のリハビリテーションを提供していると判断されます。

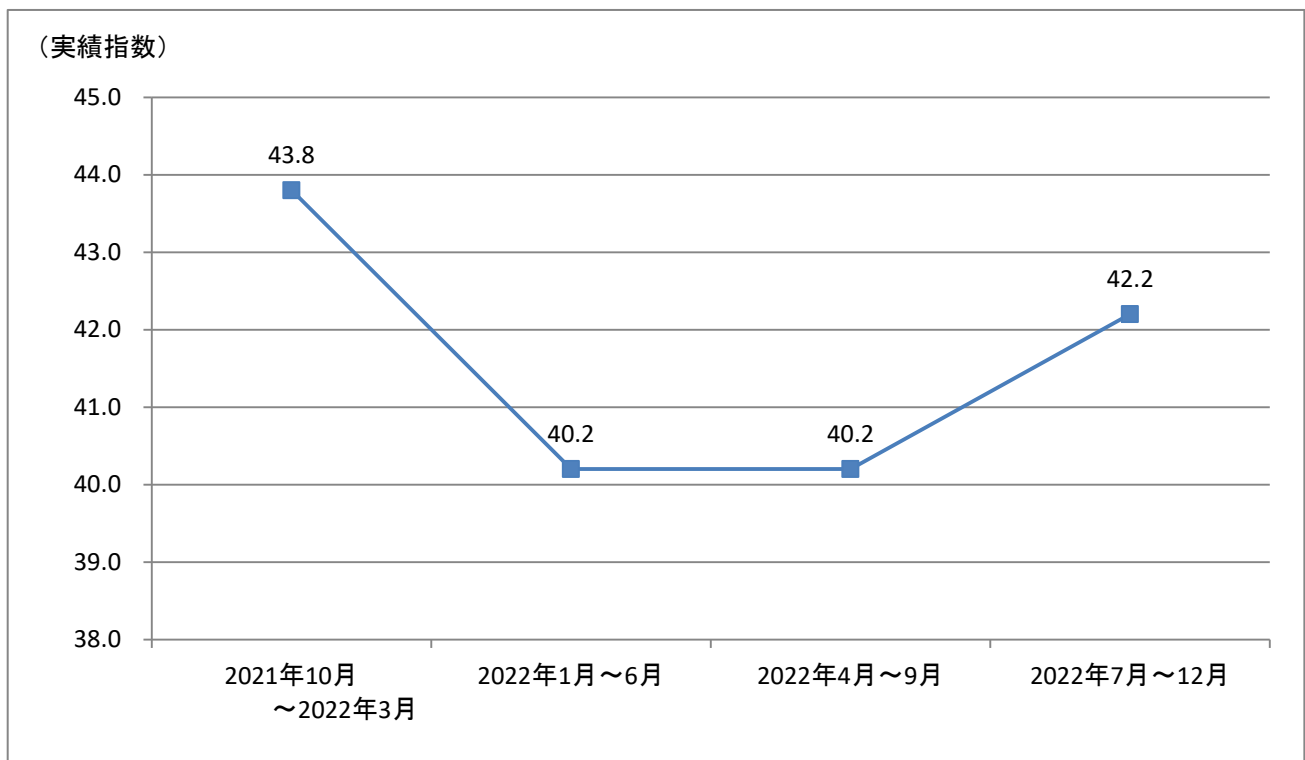
また、2020年度の診療報酬改定以降

「回復期リハビリテーション入院料1」では、実績指数は「40以上」

「回復期リハビリテーション入院料3」では、実績指数は「35以上」

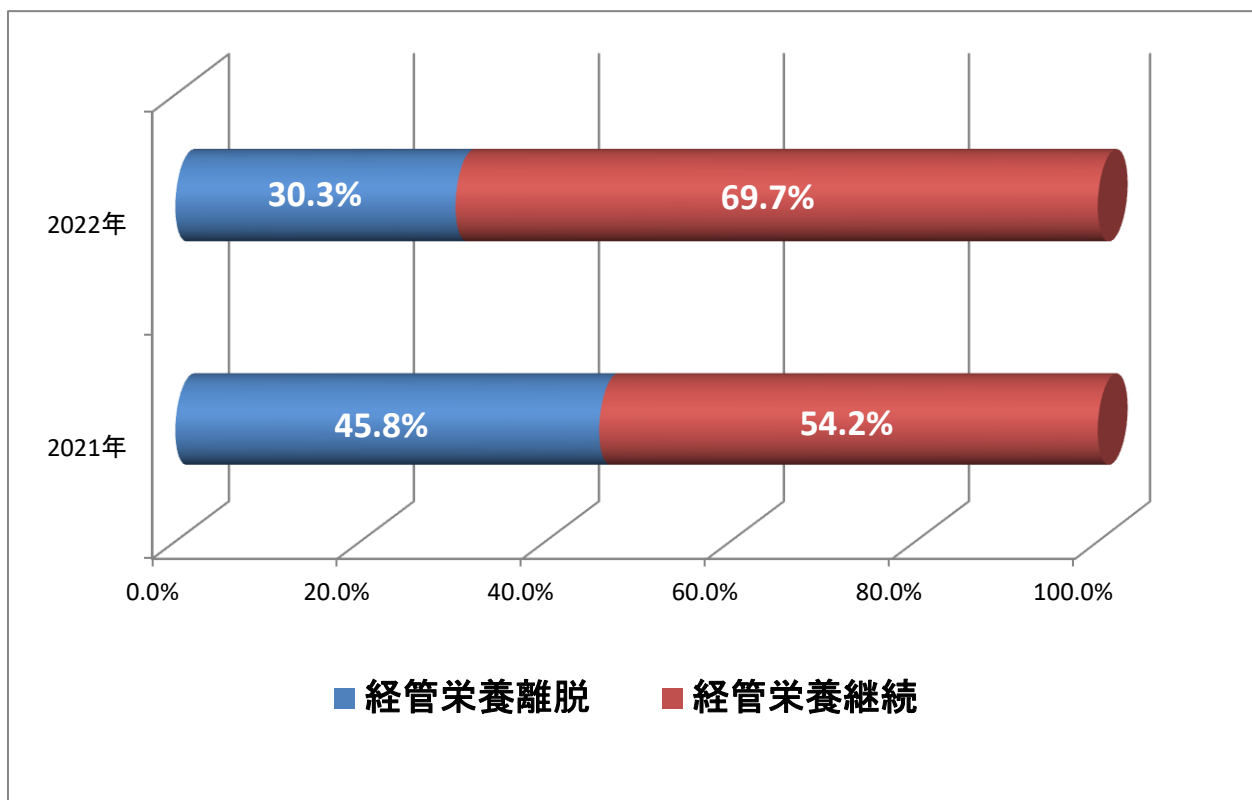
であることが要件となりました。

2022年1月～6月及び2022年4月～9月のリハビリテーション実績指数は、新型コロナウイルス感染症のクラスターの影響により、それぞれ 40.2 と低下いたしました。



### 1-Ⅲ 経管栄養の状況

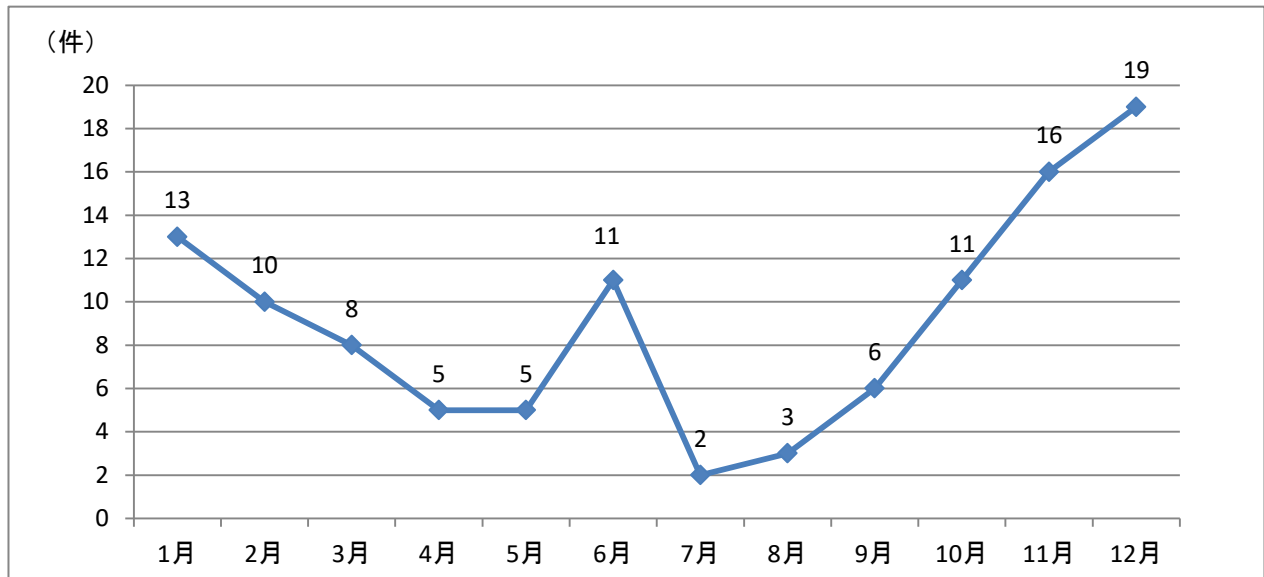
① 経管栄養離脱率（2022年 n=33 2021年 n=24）



食事が口から食べられずに経管栄養が必要な状態で当院へ入院された方のうち  
摂食・嚥下訓練等により、  
退院時に、2021年では 45.8% 2022年では 30.3% の方が  
経管栄養を離脱することができました。

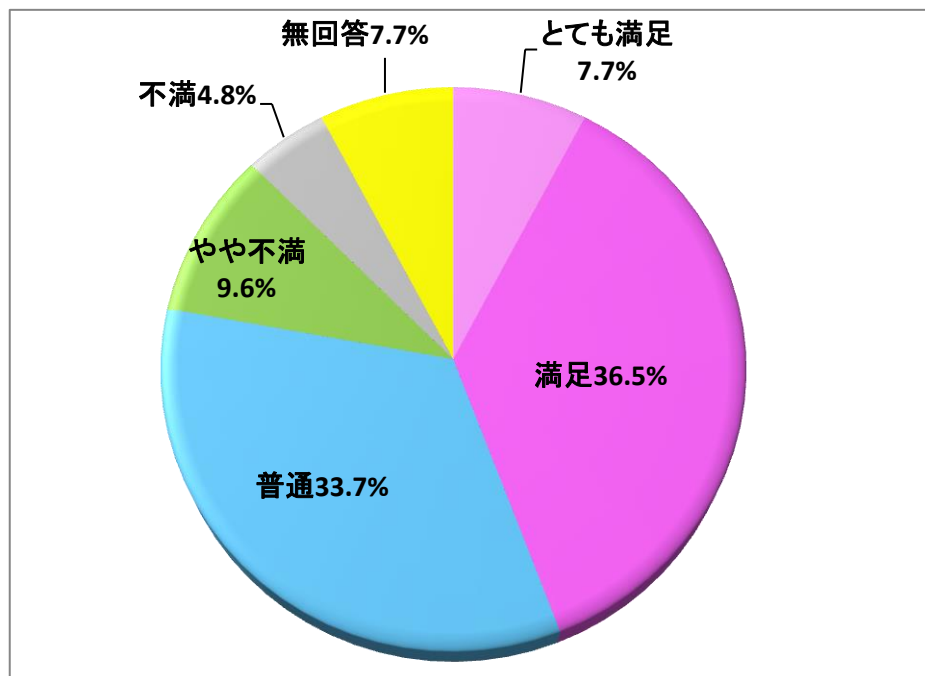
## 1-IV 栄養・食事

### ① 栄養指導件数（入院）



2022年4月～5月及び2022年7月～9月の栄養指導件数は、新型コロナウイルス感染症のクラスターの影響により、それぞれ件数が低下いたしました。

### ② 嗜好調査（満足度）結果 （n=104）

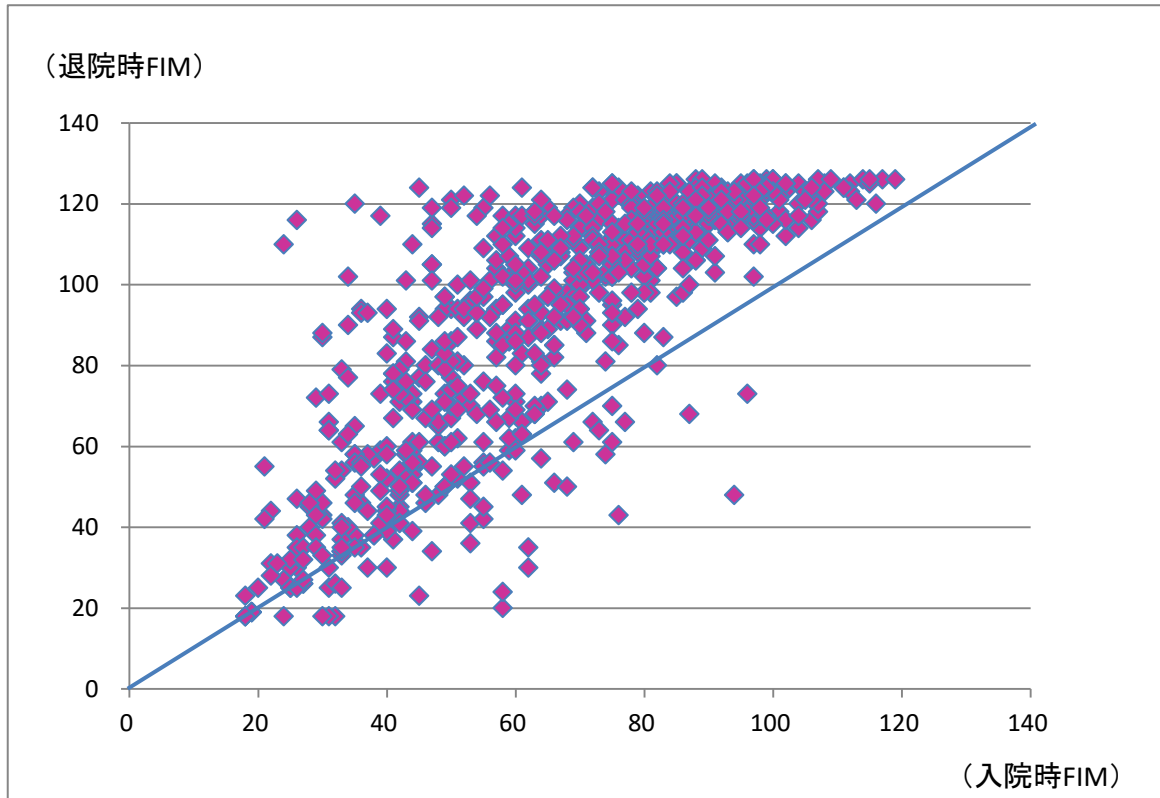


とても満足、満足と回答いただいている割合は、44.2% という評価となりました。  
今後も、調査結果を踏まえ患者様に更に満足いただけるよう努力してまいります。

## 1-V FIM・ADLの改善

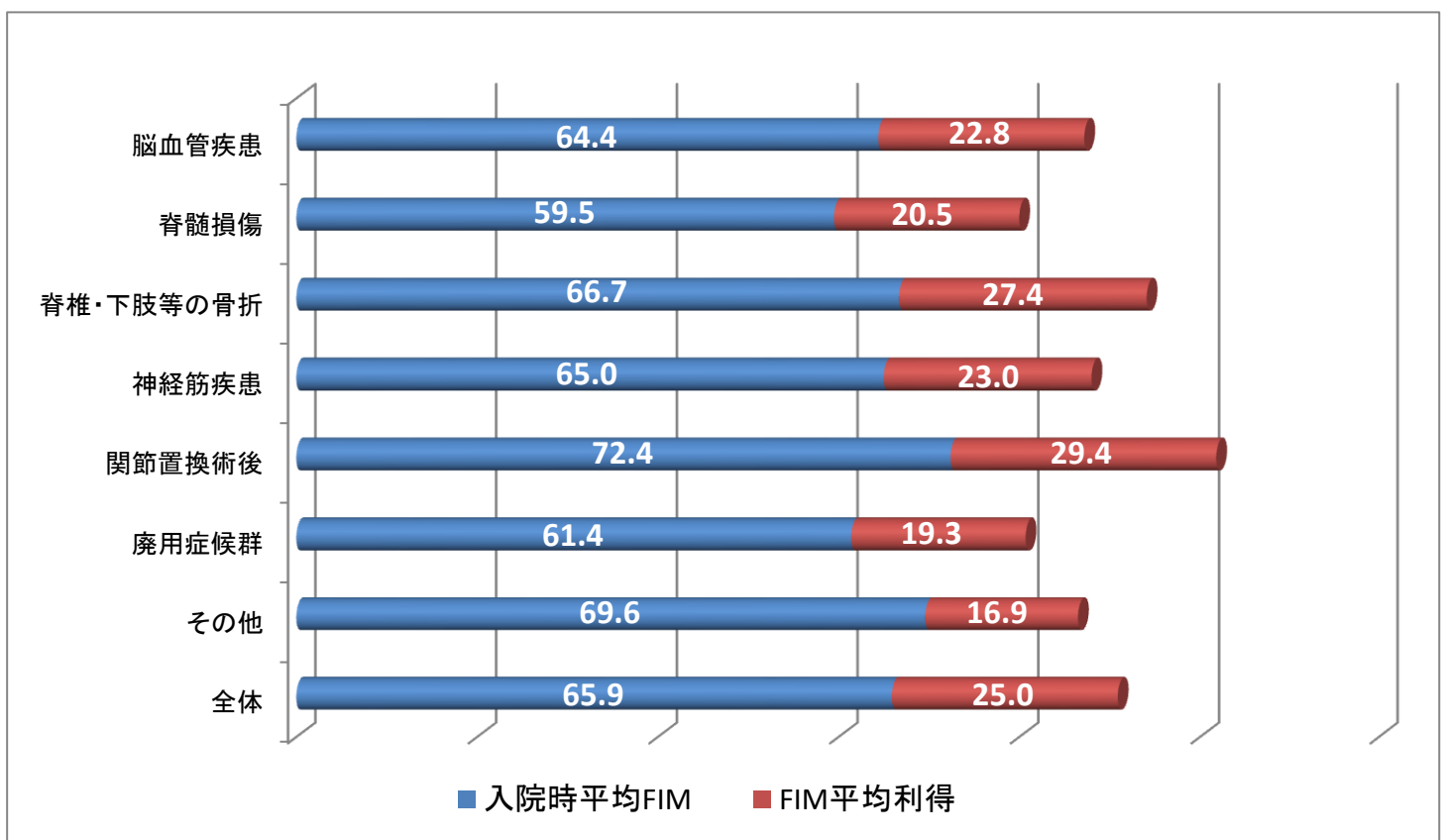
### ① FIM 入院時・退院時の散布図 (n=722)

日常生活の自立度の指標であるFIM (Functional Independence Measure)の利得 (退院時FIM - 入院時FIM) は平均で **25.0** 点改善しました。

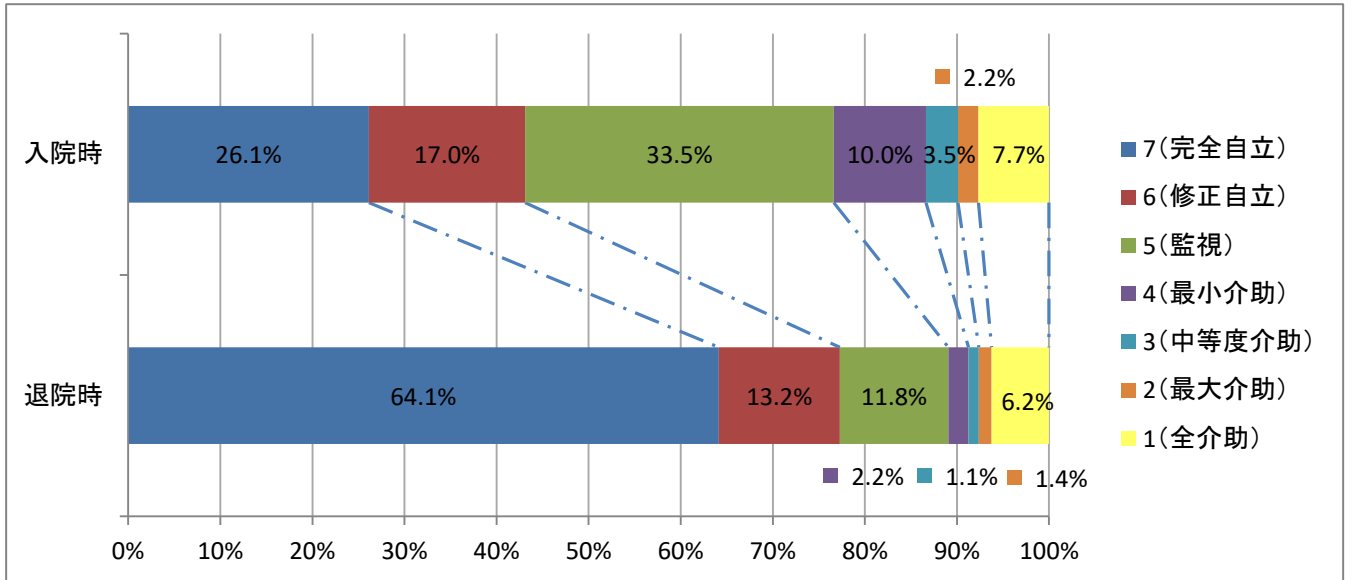


### ② ADLの改善 (疾患別) (n=722)

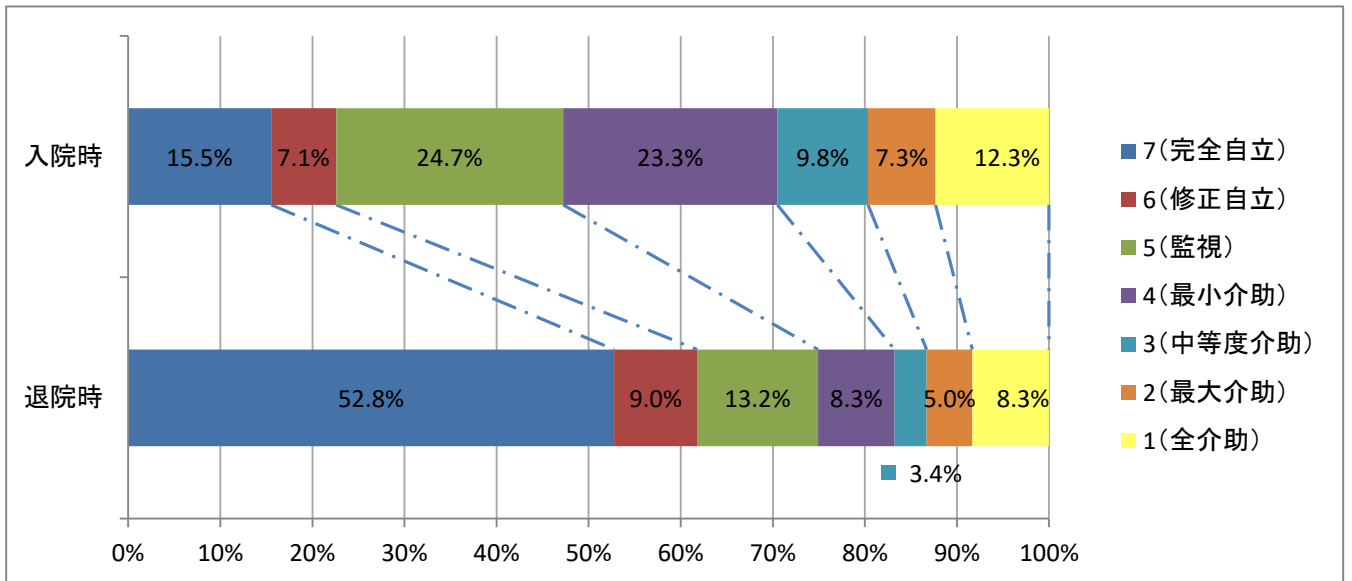
FIM利得算出方法 = 退院時FIM - 入院時FIM



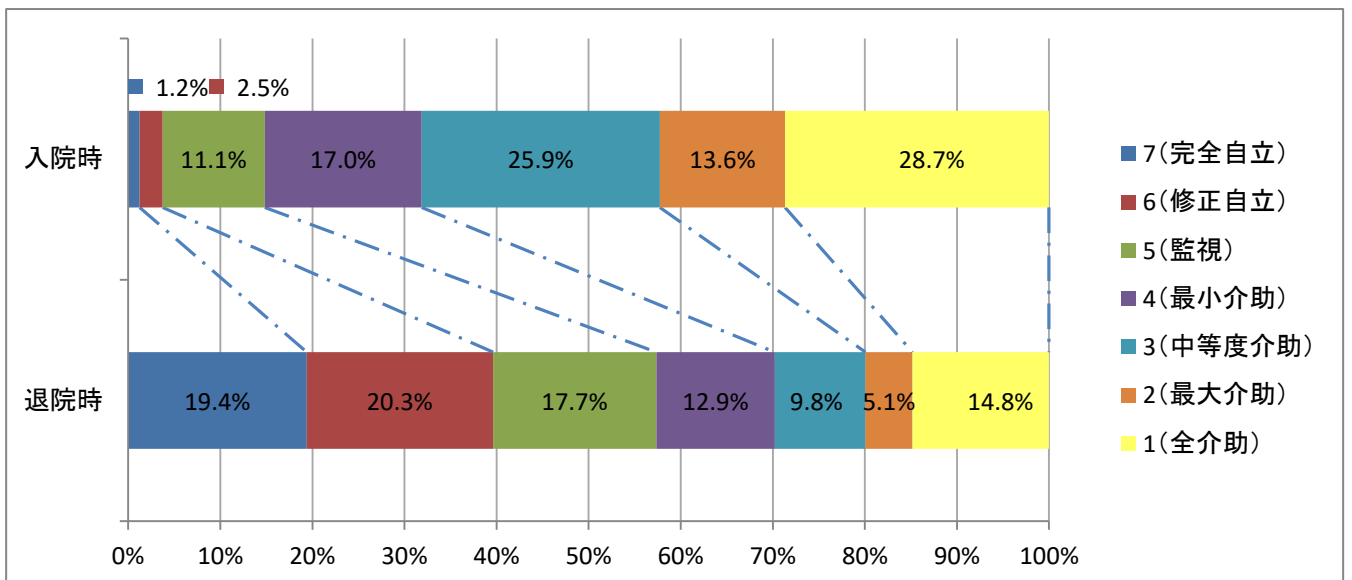
③ 食事（セルフケア） (n=722)



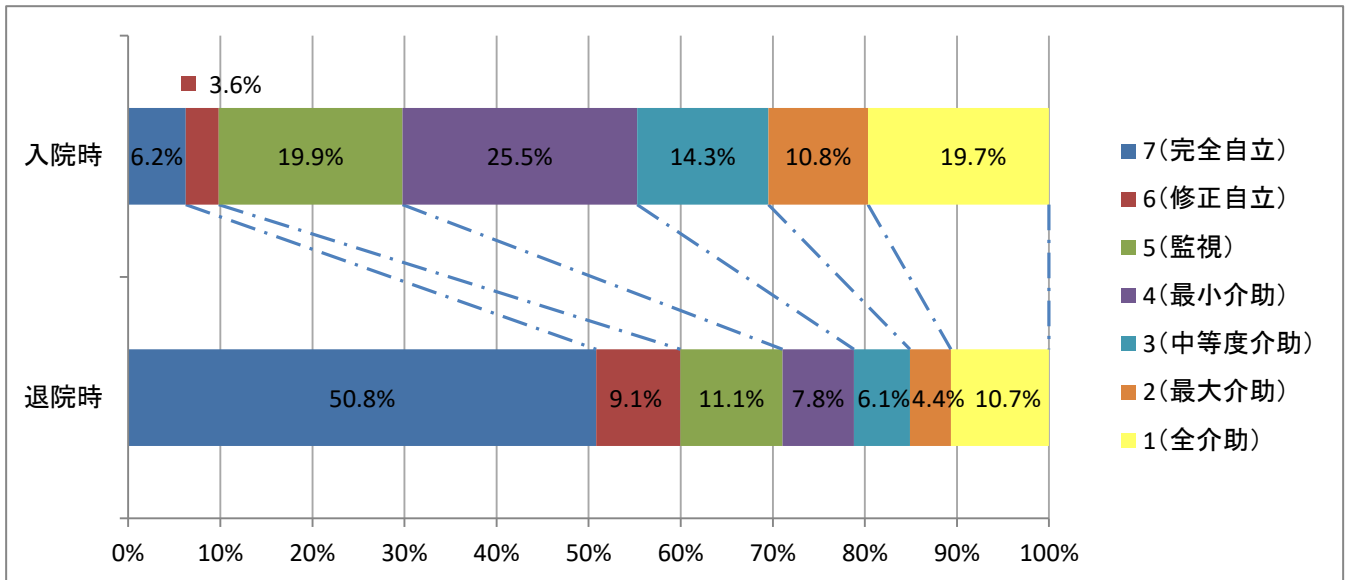
④ 整容（セルフケア） (n=722)



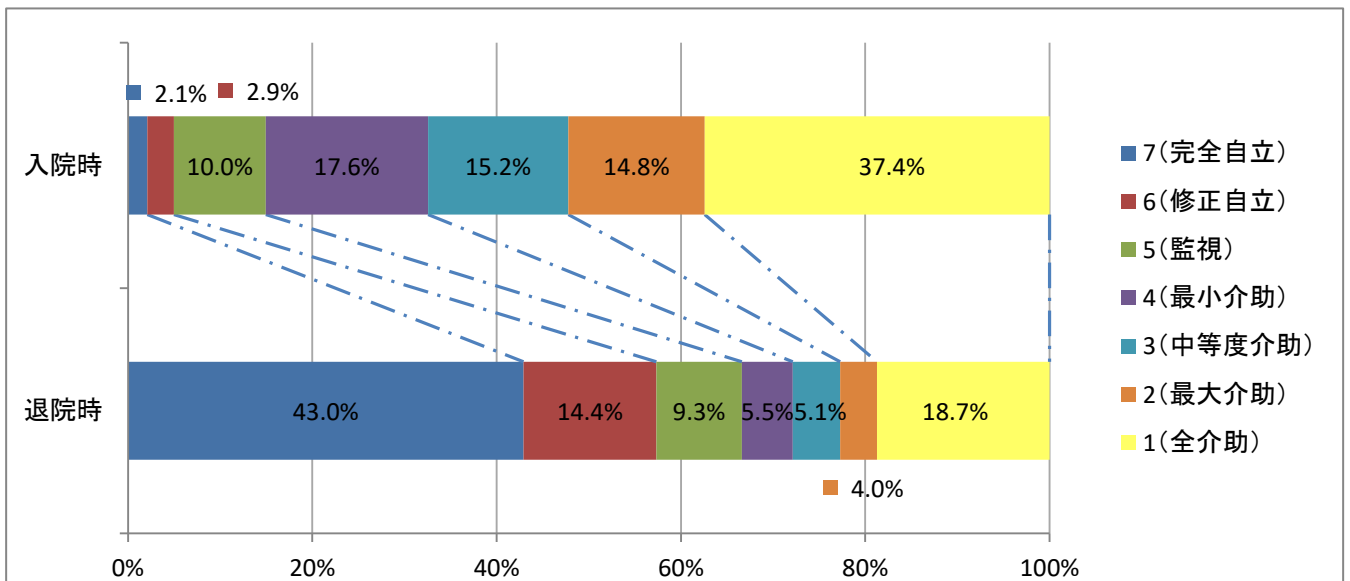
⑤ 清拭（セルフケア） (n=722)



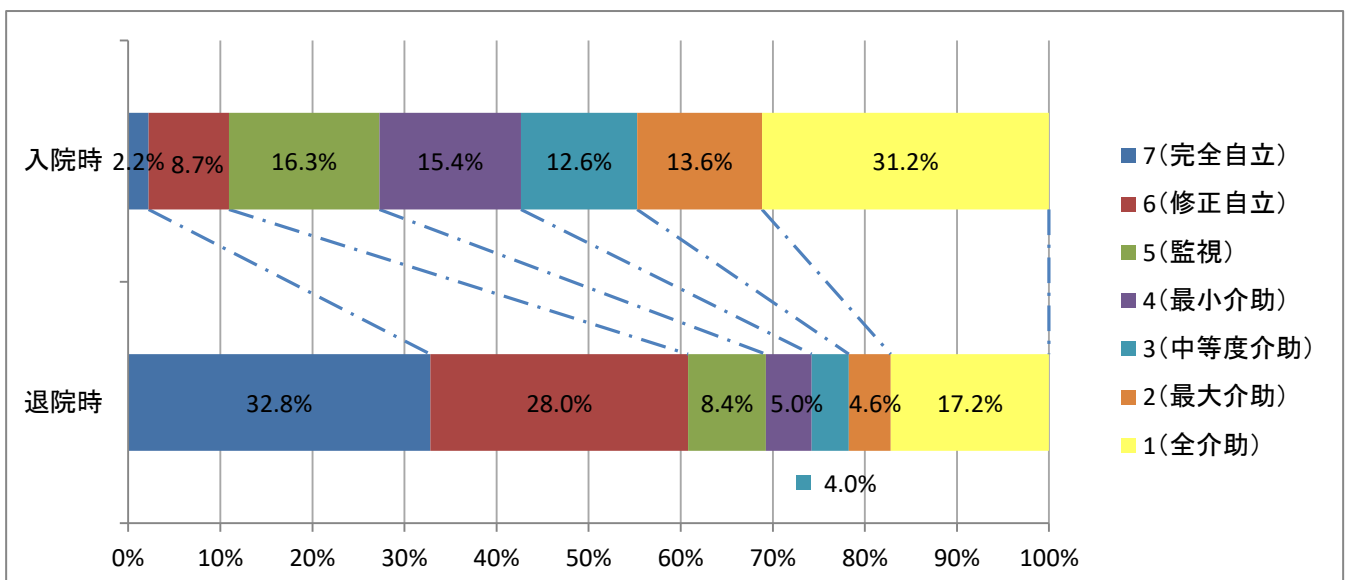
⑥ 更衣（上半身）（セルフケア）（n=722）



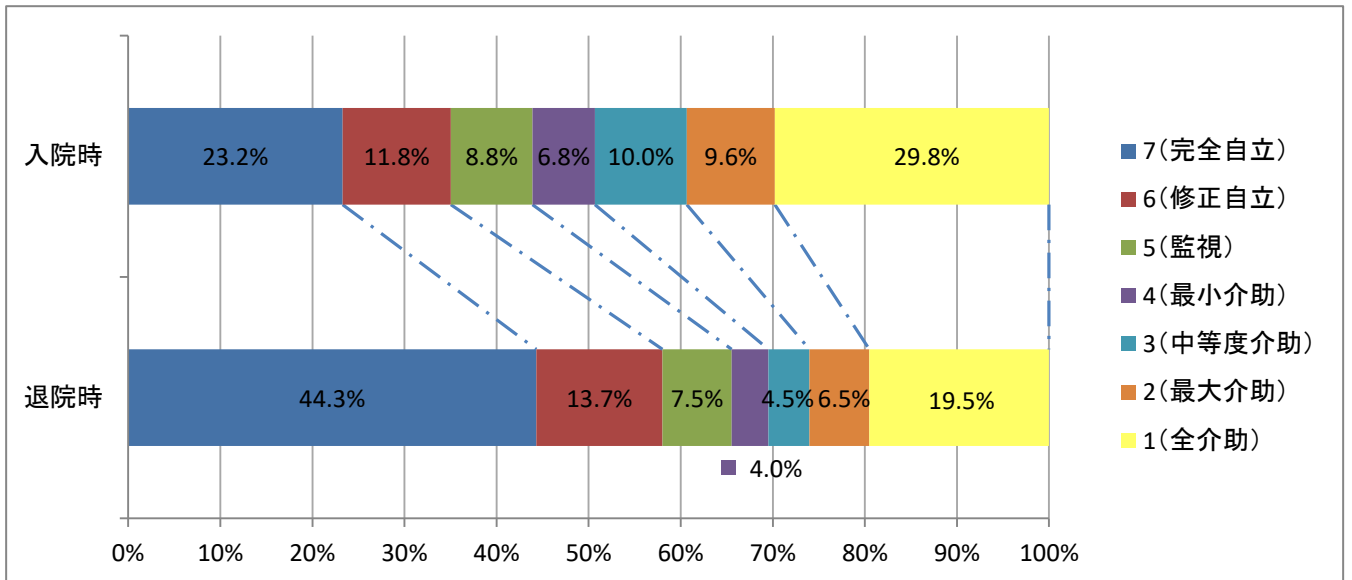
⑦ 更衣（下半身）（セルフケア）（n=722）



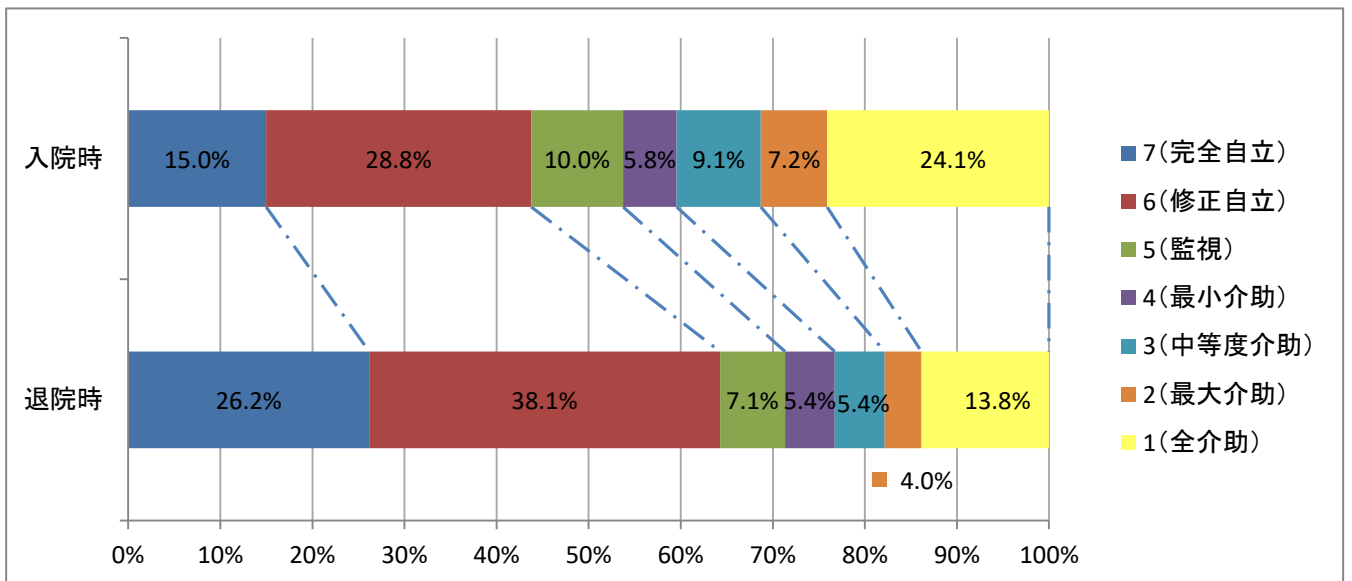
⑧ トイレ（セルフケア）（n=722）



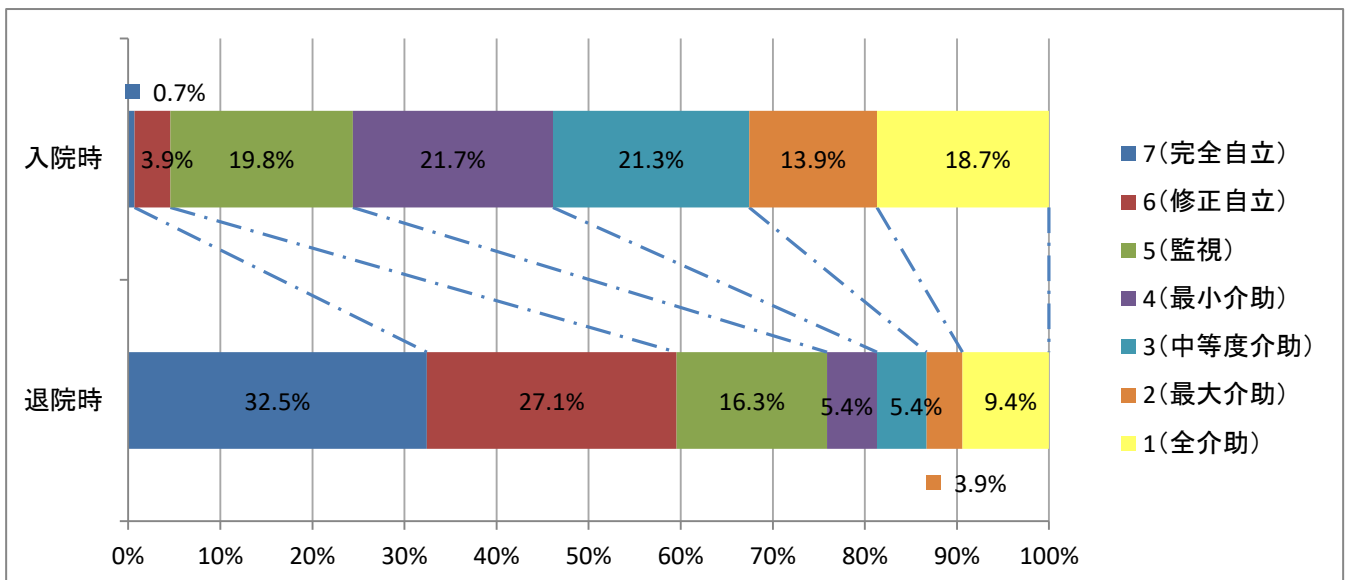
⑨ 排尿コントロール (n=722)



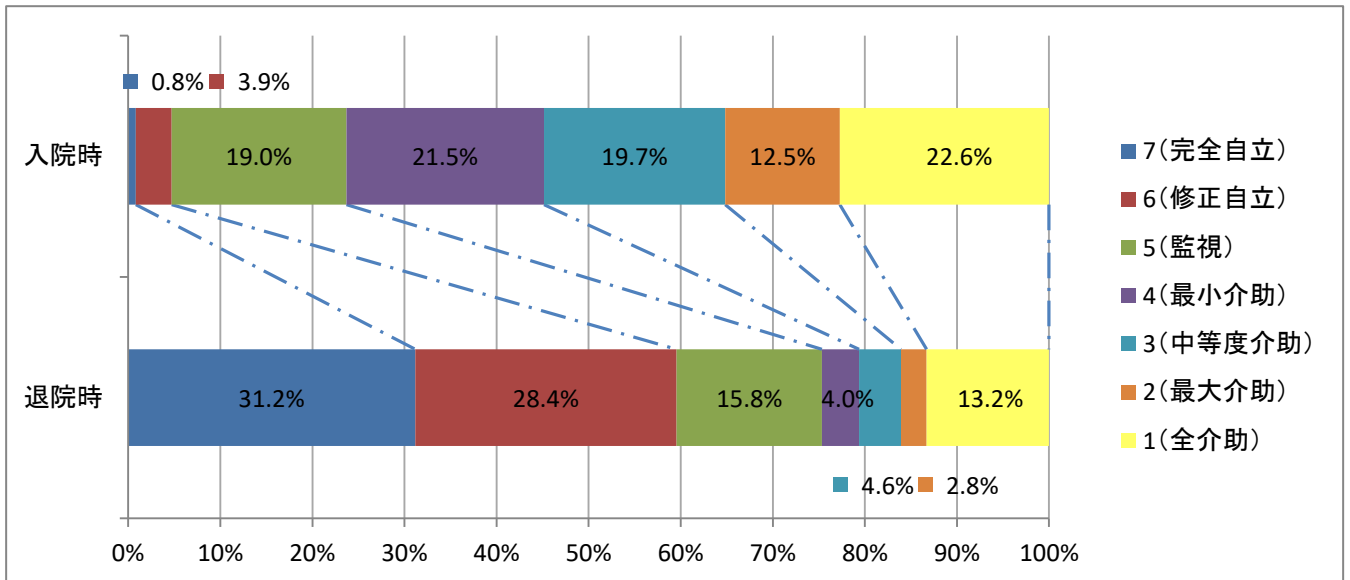
⑩ 排便コントロール (n=722)



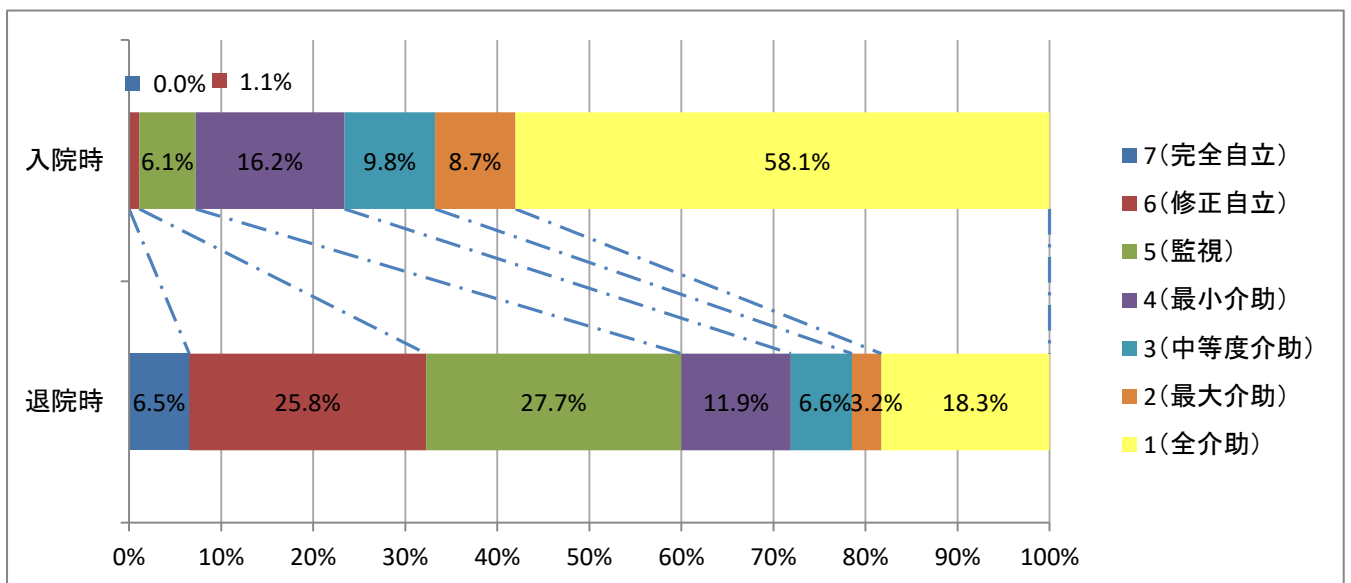
⑪ ベッド・椅子・車いす (移乗) (n=722)



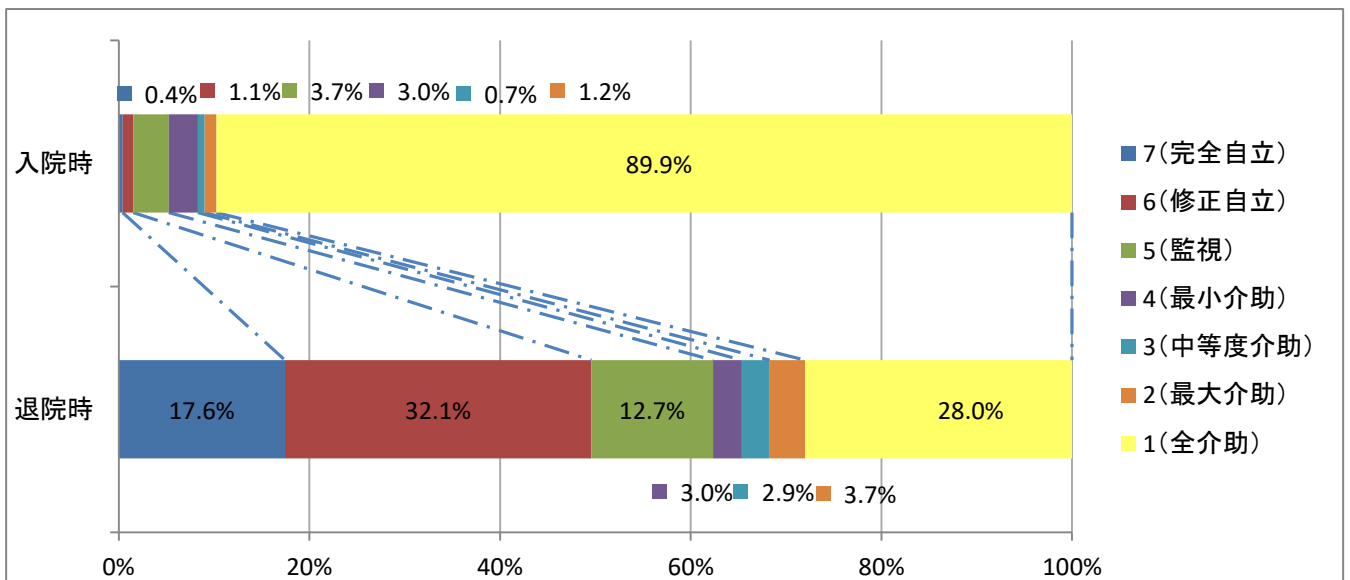
⑫ トイレ（移乗） (n=722)



⑬ 浴槽・シャワー（移乗） (n=722)

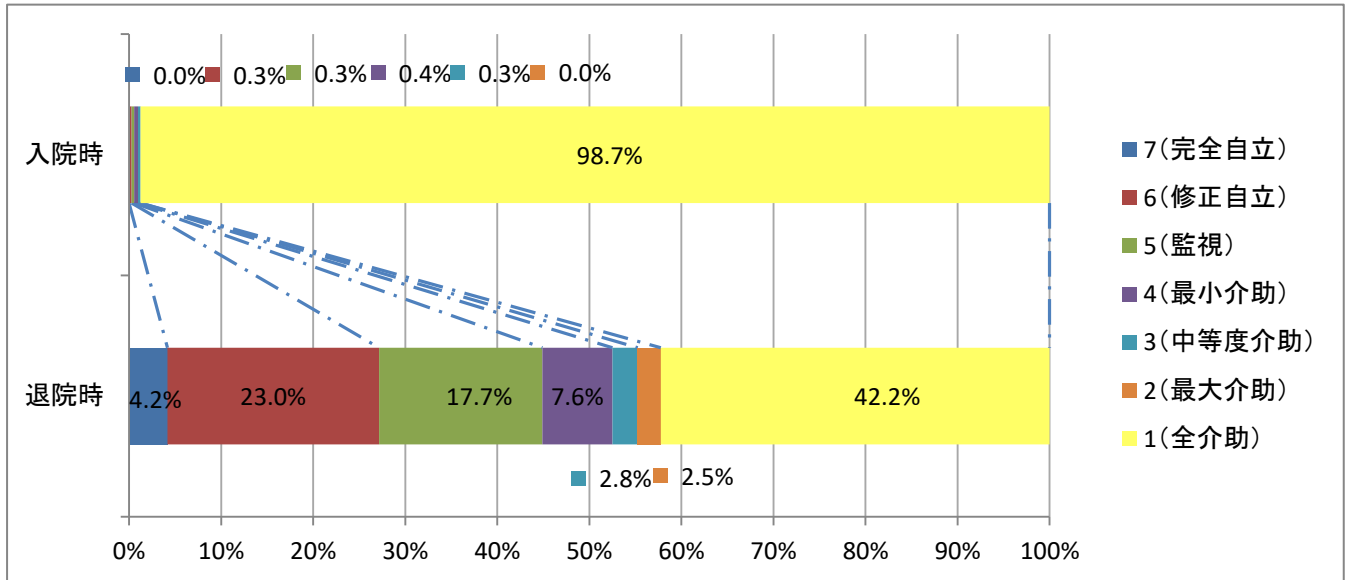


⑭ 歩行・車いす（移動） (n=722)

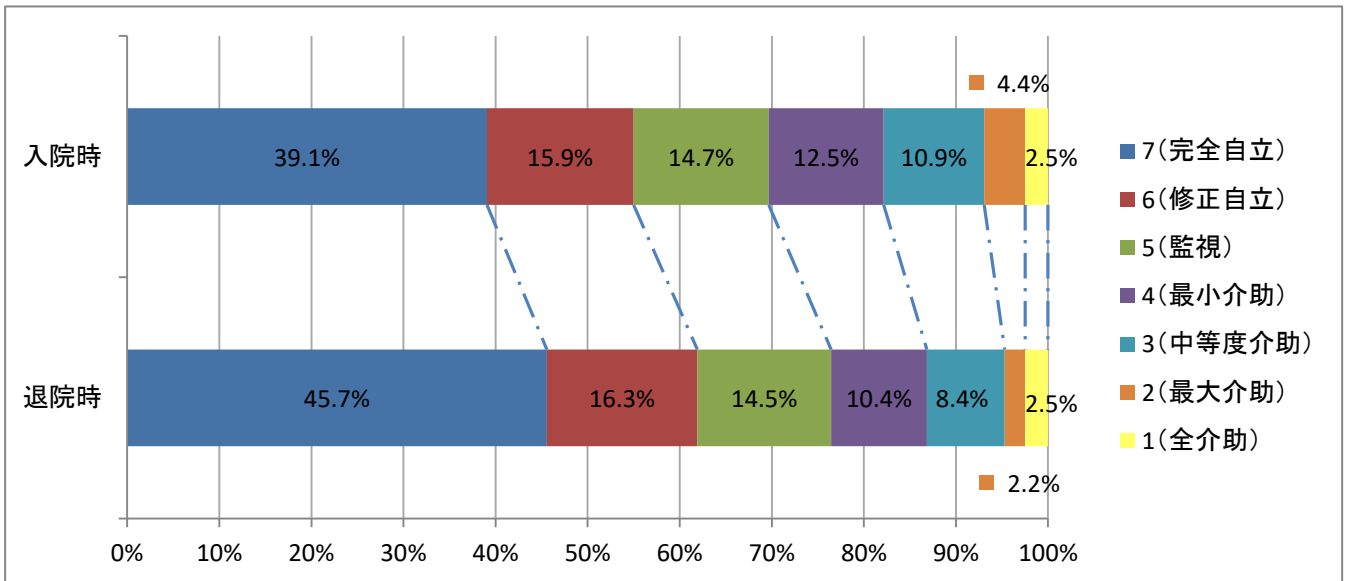




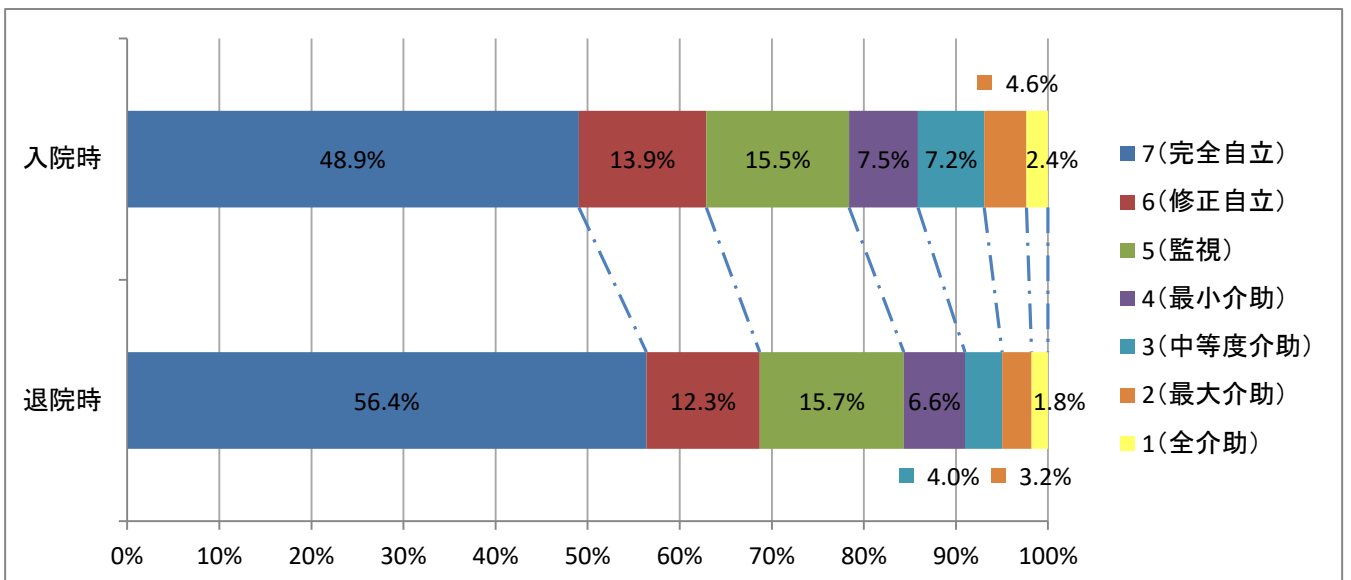
⑮ 階段（移動） (n=722)



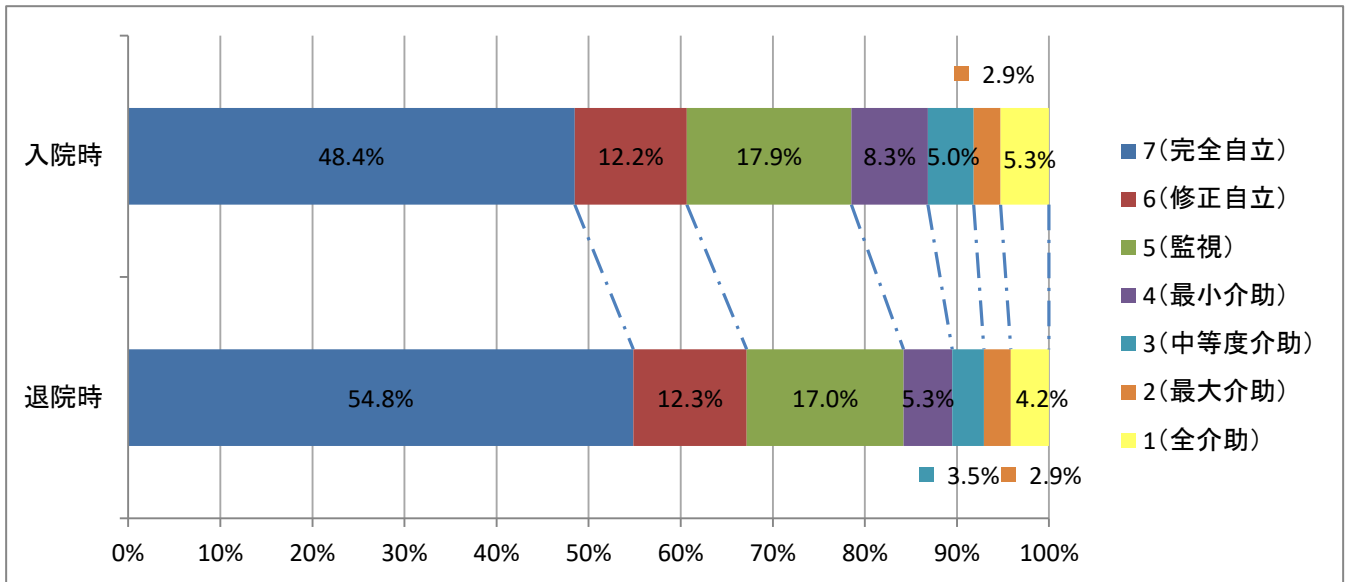
⑯ 理解（コミュニケーション） (n=722)



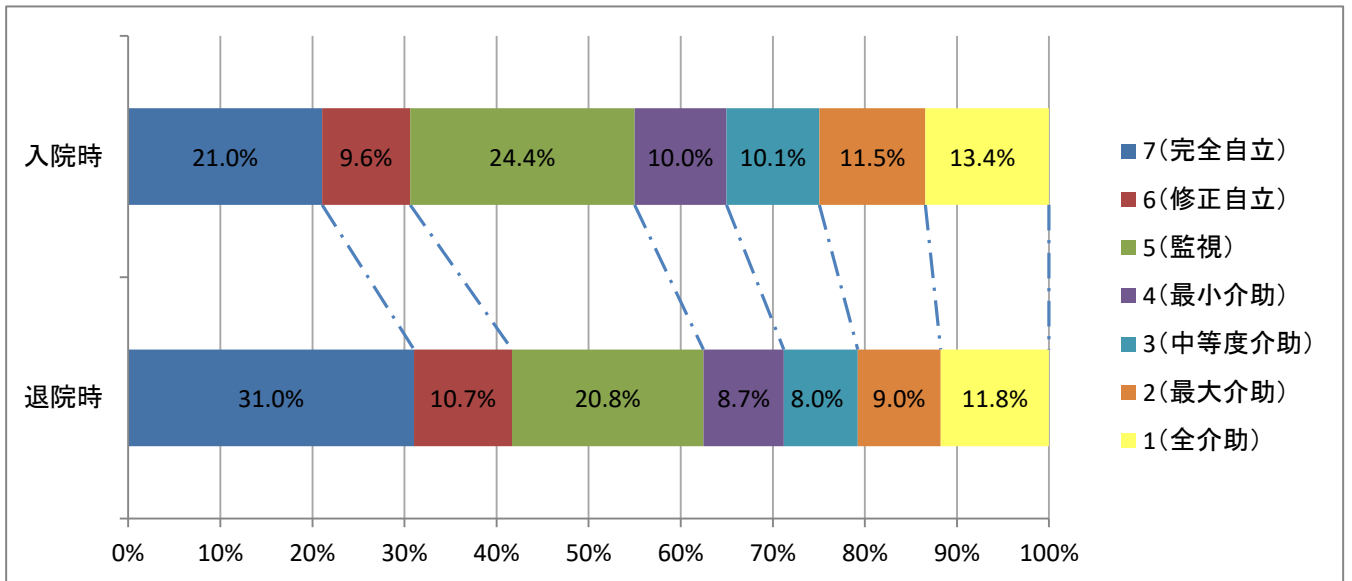
⑰ 表出（コミュニケーション） (n=722)



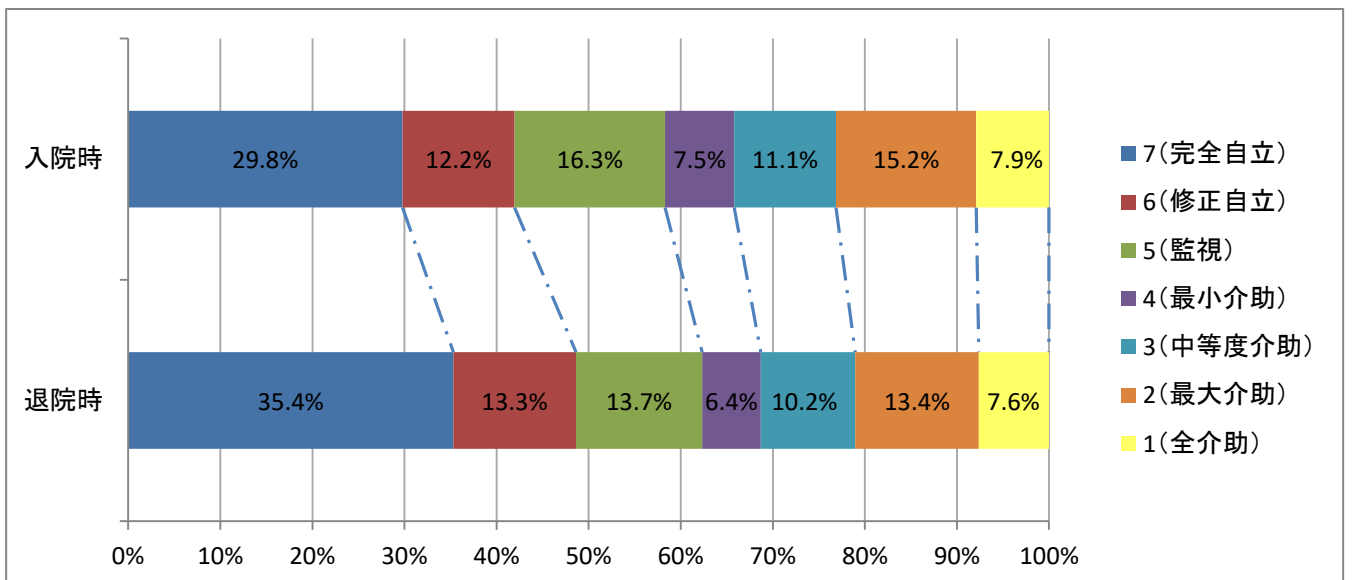
⑱ 社会的交流 (n=722)



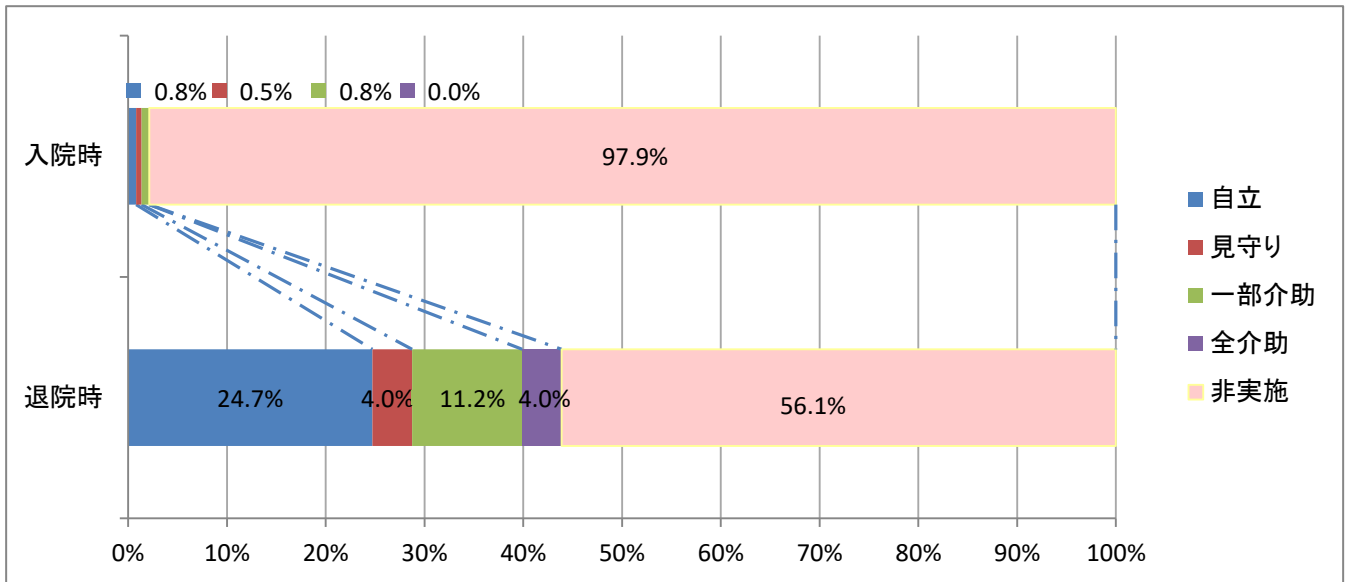
⑲ 問題解決 (n=722)



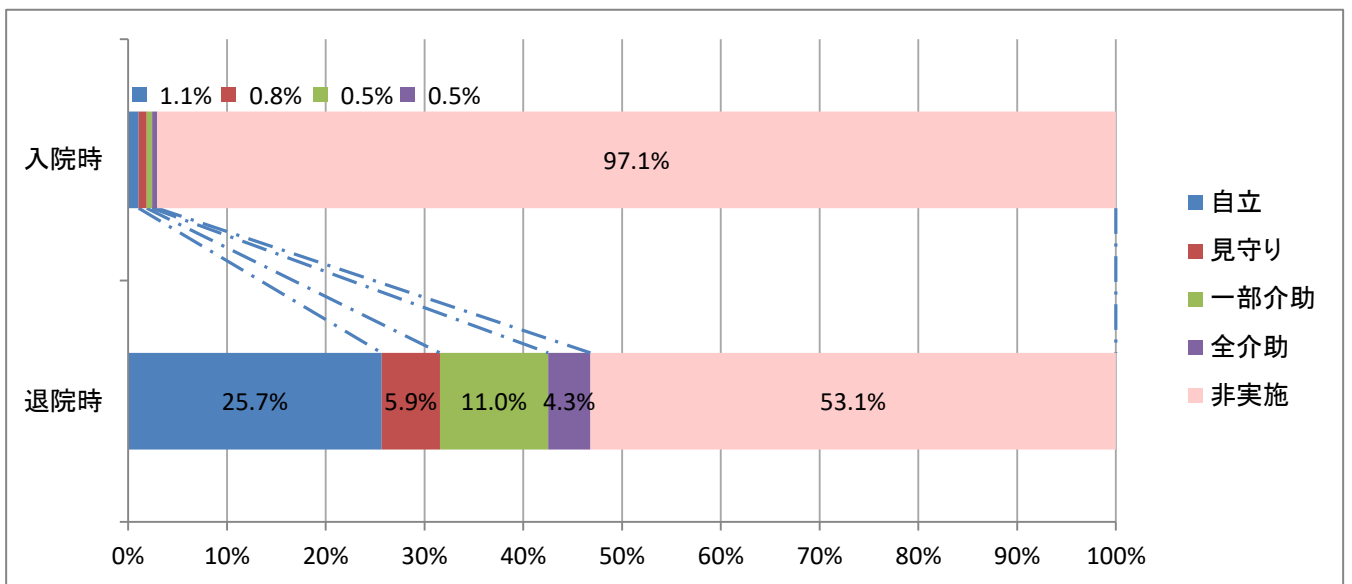
⑳ 記憶 (n=722)



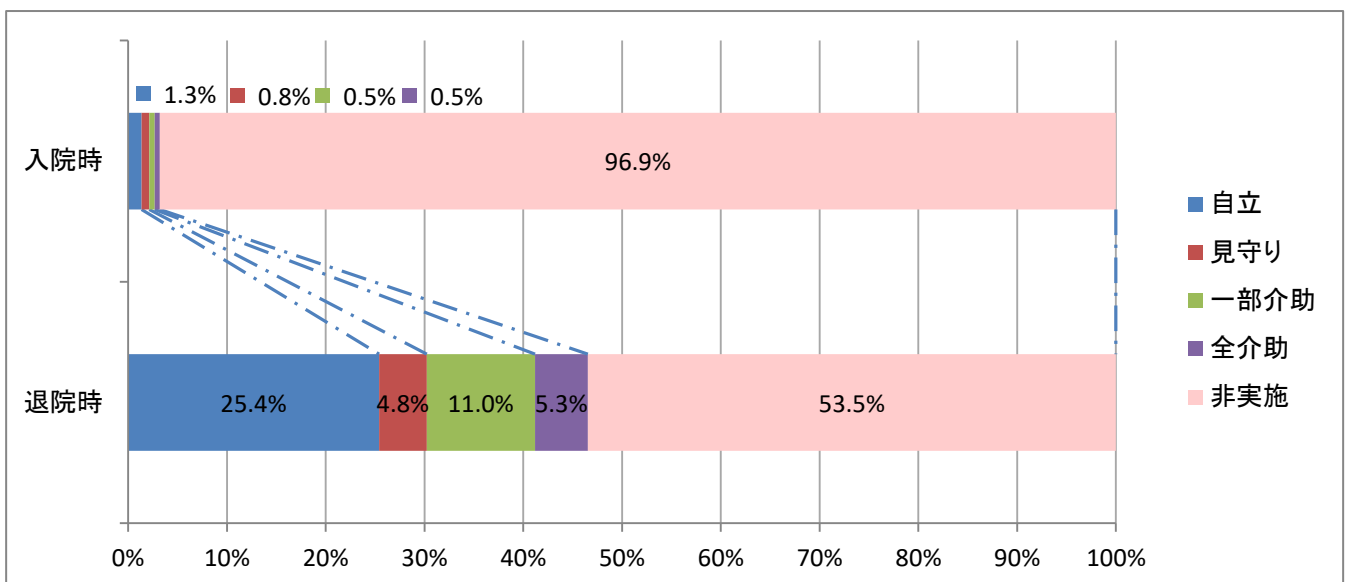
㉑ 調理・炊事 (n=374)



㉒ 洗濯 (n=374)

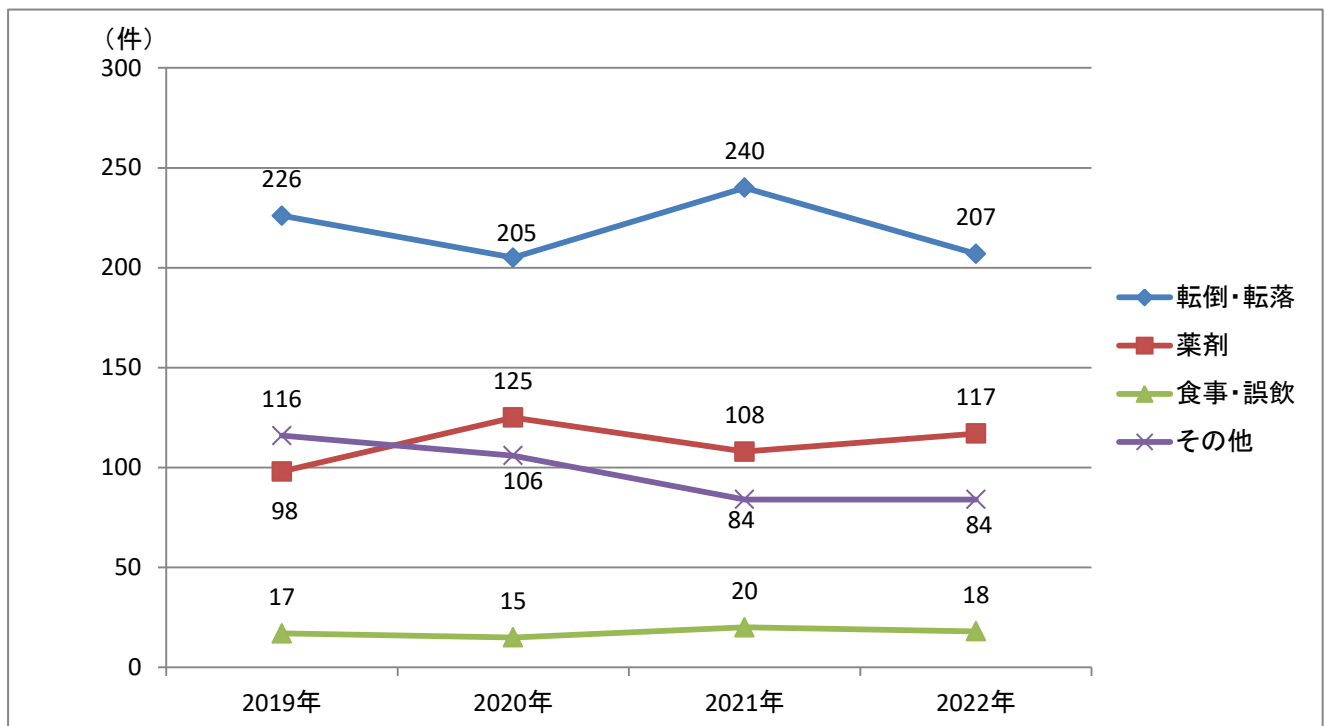


㉓ 掃除 (n=374)



## 1-VI 院内事故・転倒

### ① 医療事故・転倒件数 年別（2019年～2022年）



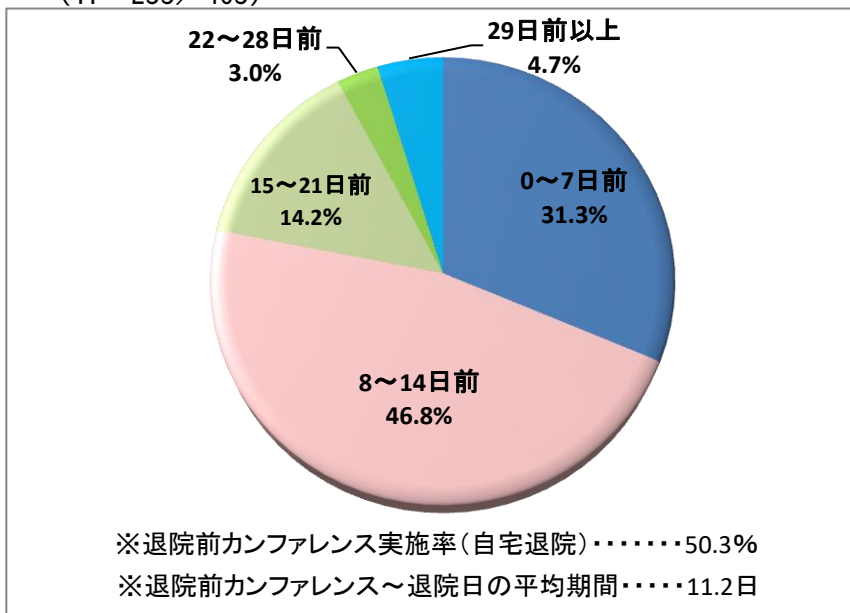
## 1-VII その他調査

### ① 退院前カンファレンス実施状況

自宅退院後にどのような医療・介護を受けていただくかを患者・家族と医師はじめ多職種のスタッフ及び地域の医療・介護スタッフと十分に情報を共有し、退院後の医療・介護サービスを検討する

「退院前カンファレンス」を必要に応じ開催しています。2022年は年間、233件の退院前カンファレンスを実施しました。退院前カンファレンスの実施日は退院日の平均、11.2日前でした。

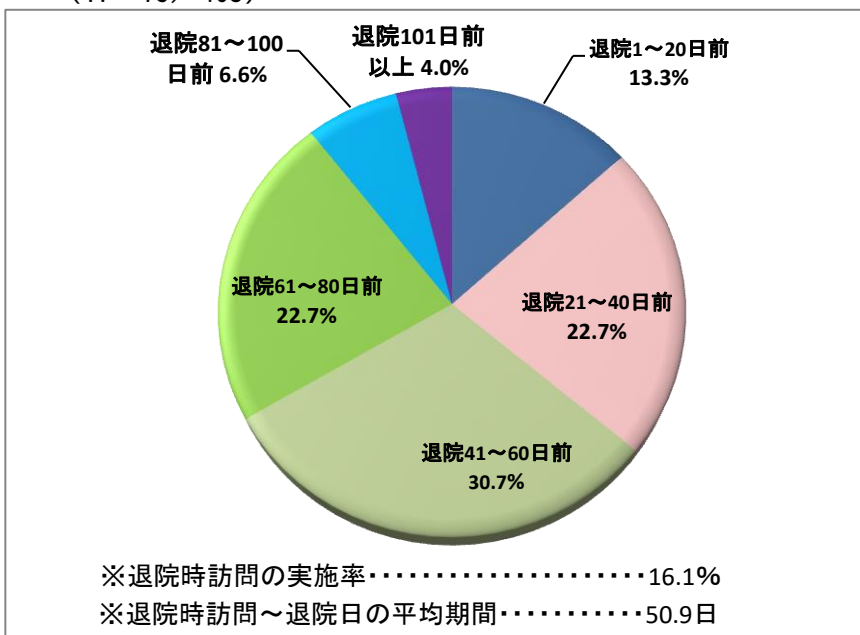
(n = 233 / 463)



### ② 自宅訪問の実施状況

当院では必要に応じて、自宅への退院の患者に対し退院前に複数職種が自宅を訪問し、必要な家屋改修や福祉用具の導入を検討するため自宅への訪問を行っています。2022年は年間、75件の自宅訪問を実施しました。自宅訪問の実施日は退院日の平均、50.9日前でした。

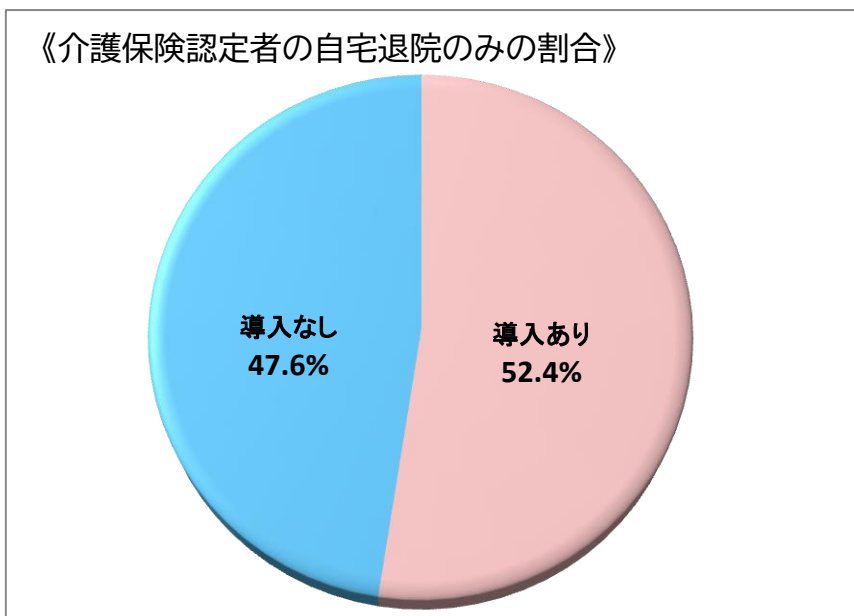
(n = 75 / 463)



### ③ 福祉用具の新規導入の有無 (n = 182 / 347)

介護保険認定者のうち自宅へ退院され、新規に福祉用具を導入した方の割合は52.4%でした。

《介護保険認定者の自宅退院のみの割合》



④ 退院患者の生活期リハビリ（法人内）への移行件数・療法の割合（外来リハ・通所リハ・訪問リハ）

(n=74/463)

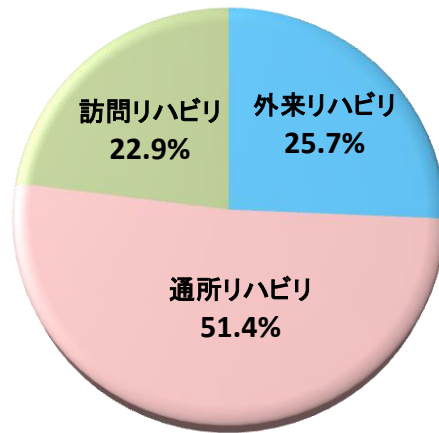
自宅へ退院された方のうち、当院の生活期リハビリへ移行された方は74名（15.9%）でした。

内訳は

外来リハビリ	19名	25.7%
通所リハビリ	38名	51.4%
訪問リハビリ	17名	22.9%

となりました。

《自宅退院のみの割合》



※ 当院の生活期リハビリへの移行割合

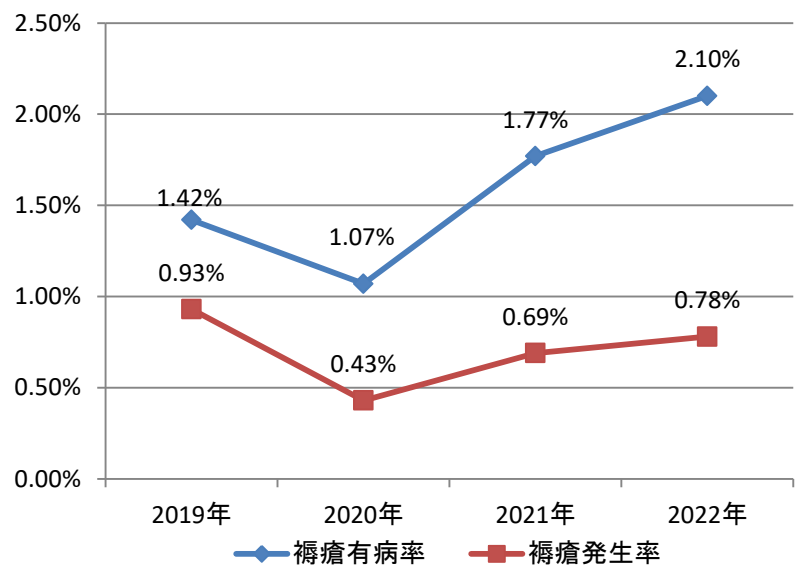
⑤ 褥瘡の発生率

褥瘡有病率算出方法：

$$\text{褥瘡保有患者数} / \text{入院患者数} \times 100(\%)$$

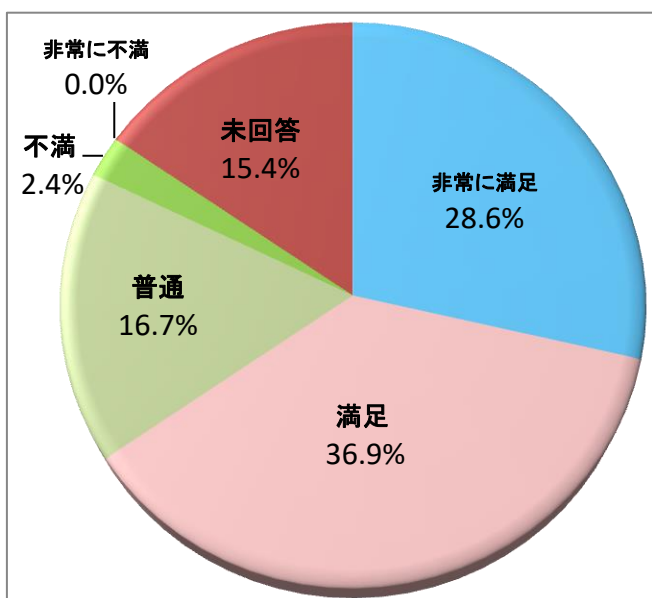
褥瘡発生率算出方法：

$$\text{褥瘡発生患者数} / \text{入院患者数} \times 100(\%)$$

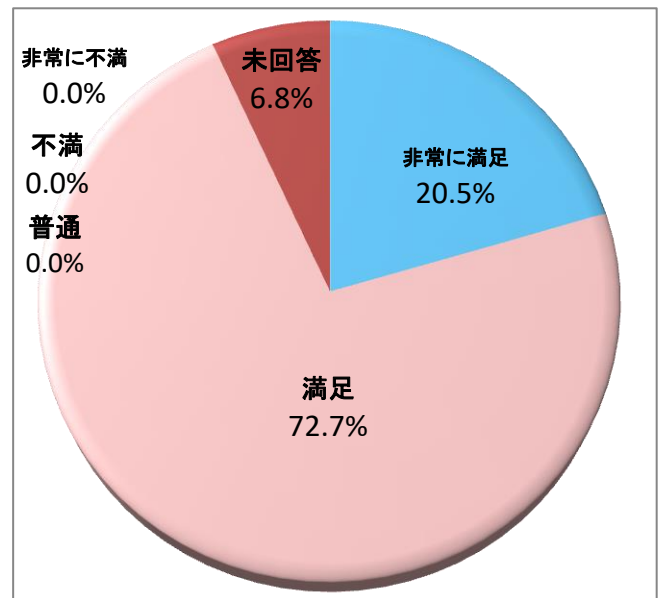


⑥ 患者満足度(入院・外来)

【入院】 n=84 ※ 退院時に調査



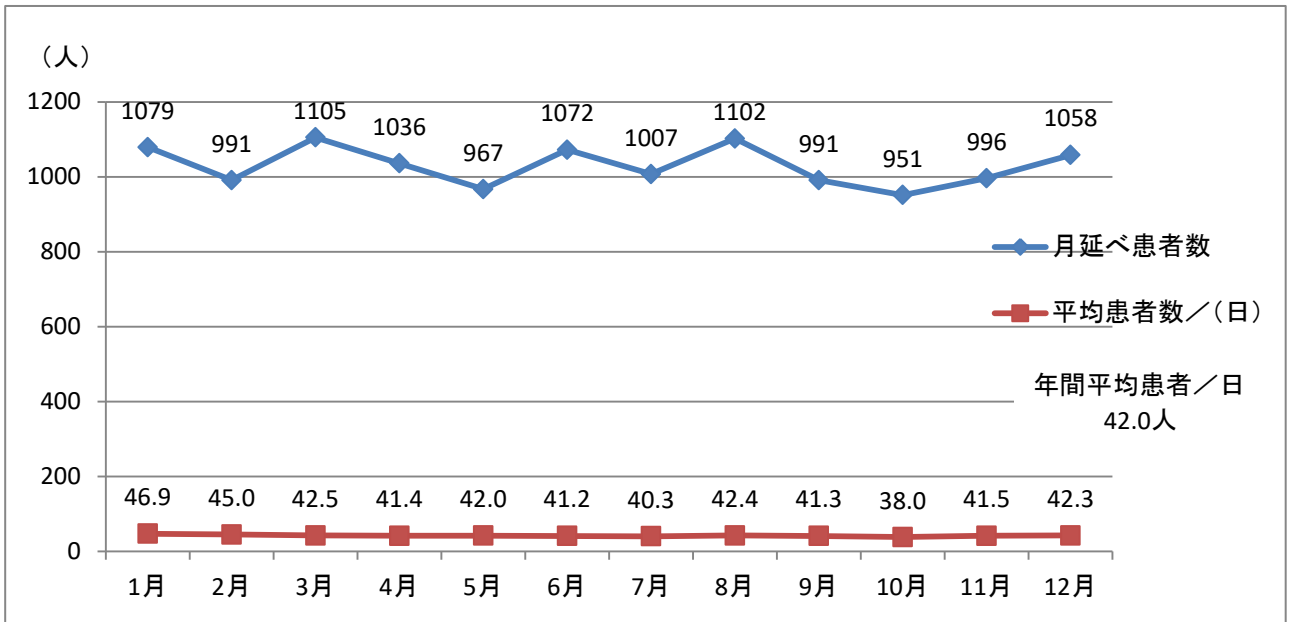
【外来】 n=44



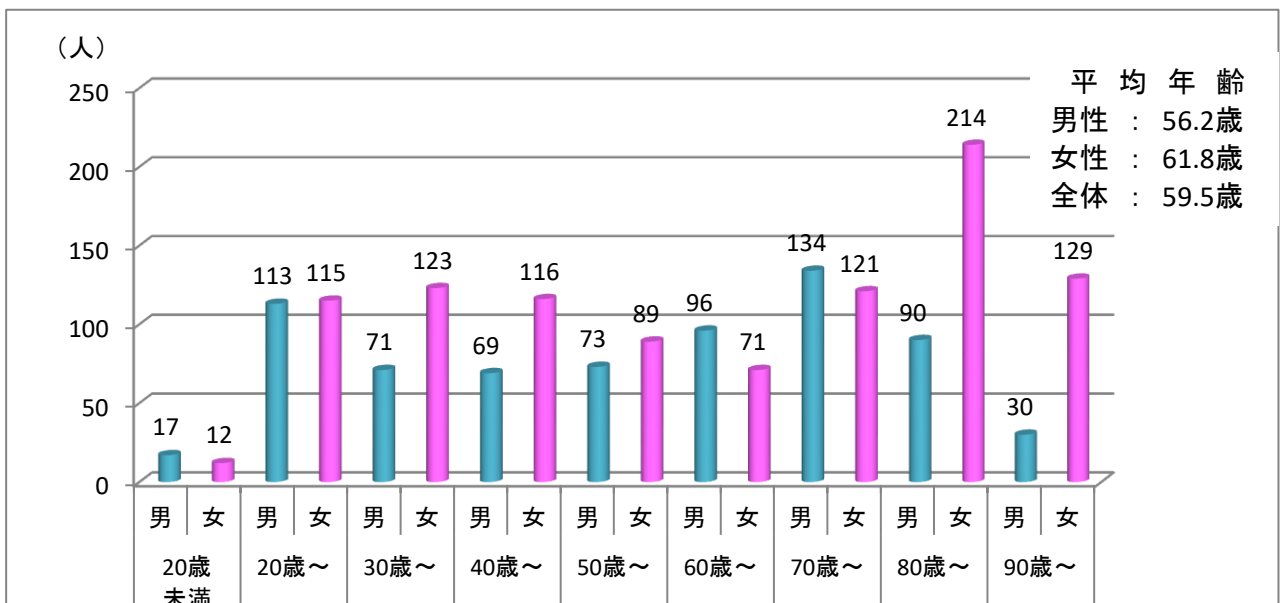
非常に満足、満足と回答いただいている割合は、入院（退院時）65.5% 外来 93.2% と評価いただきました。今後も、調査結果を踏まえ、更に満足いただけるよう努力してまいります。

## 2 外来

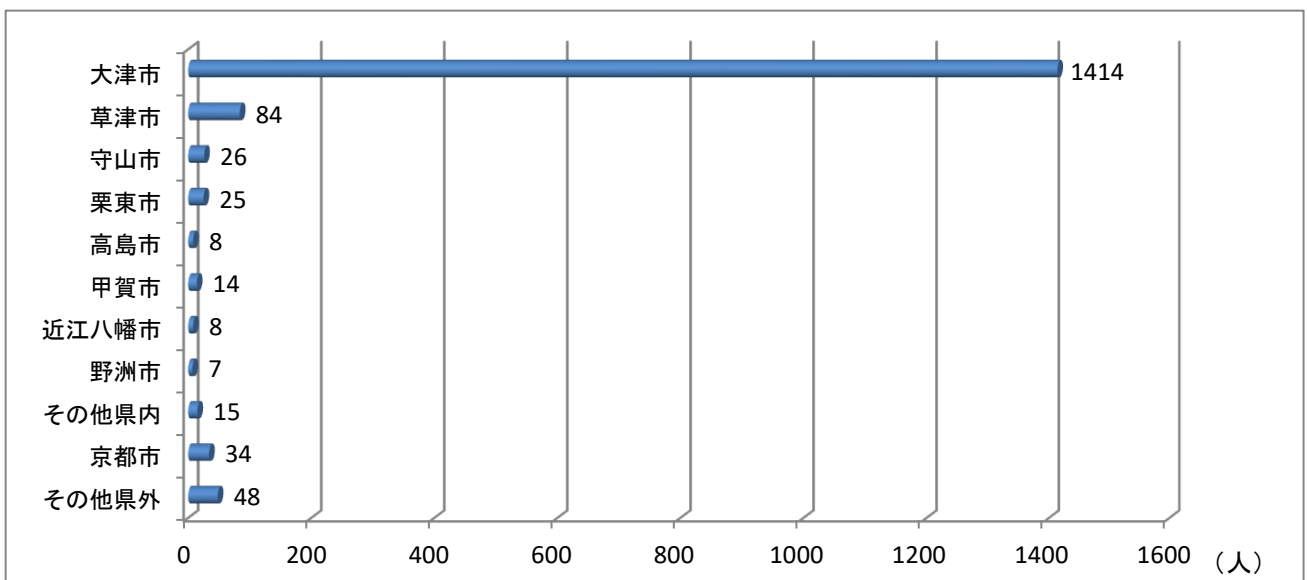
### ① 件数 (n=1683)



### ② 年齢・性別 (n=1683)

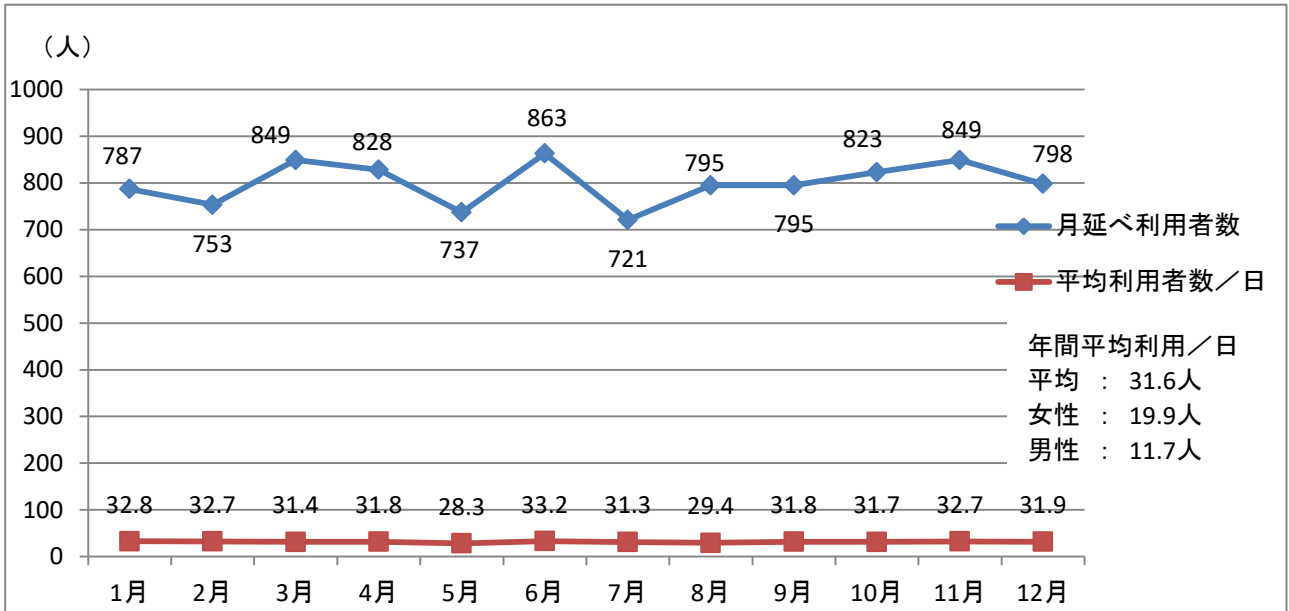


### ③ 居住地 (n=1683)

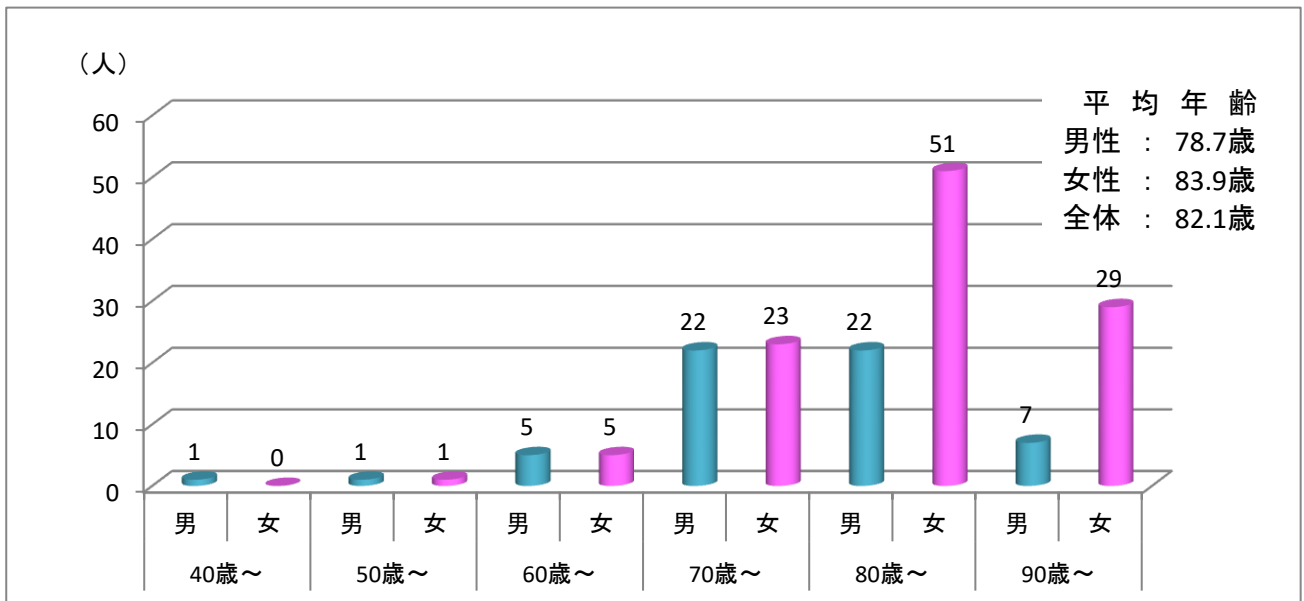


### 3 通所リハビリ

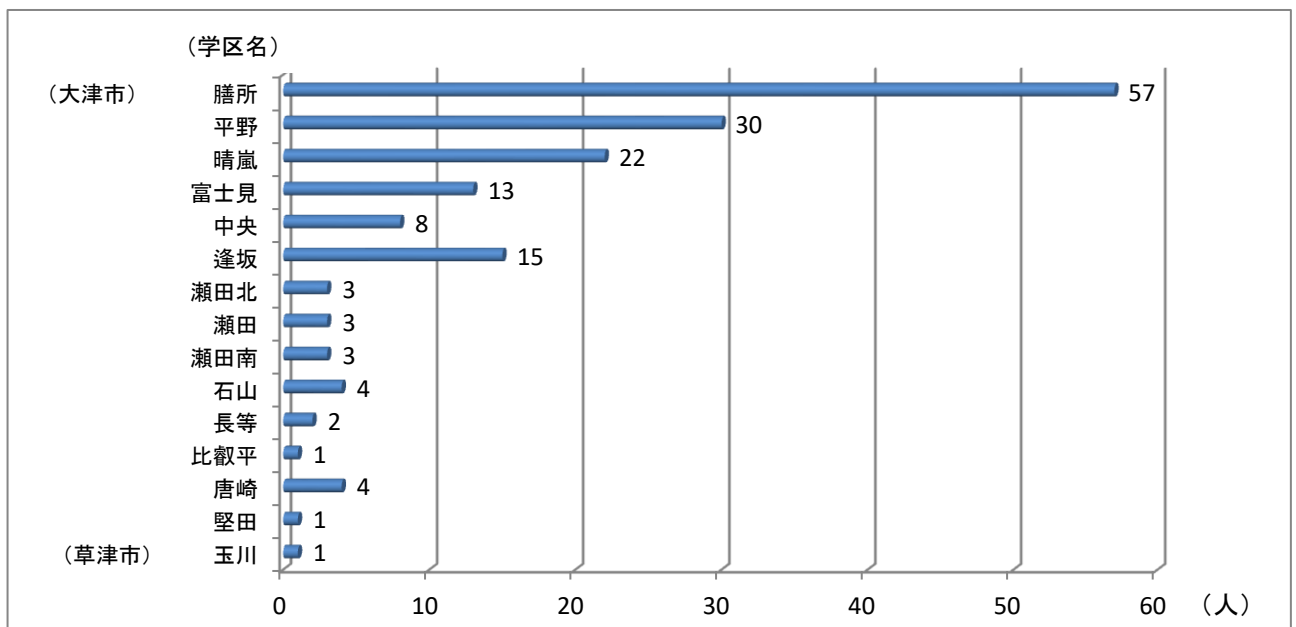
#### ① 件数 (n=167)



#### ② 年齢・性別 (n=167)

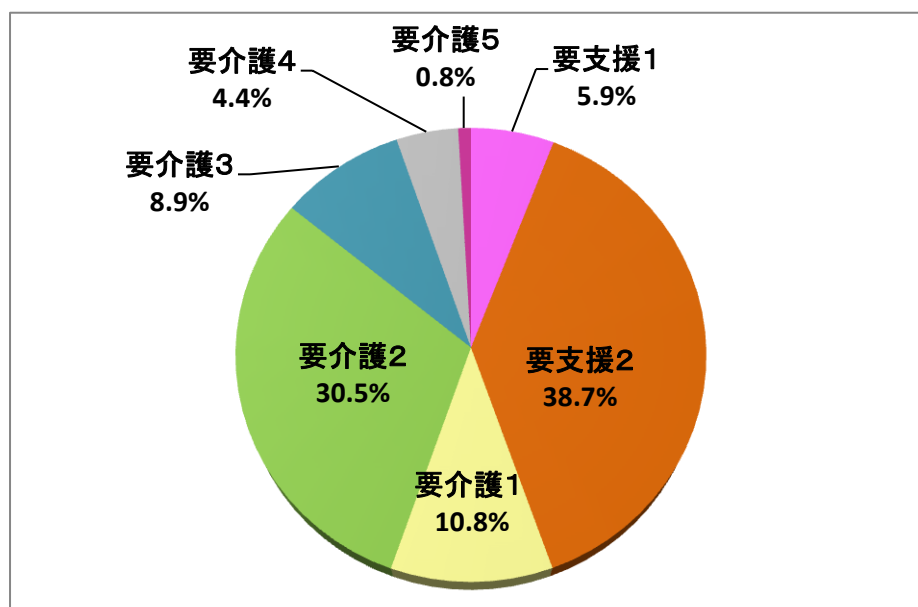


#### ③ 居住地【小学校区別】 (n=167) ※ 琵琶湖中央リハビリテーション病院は膳所学区です。



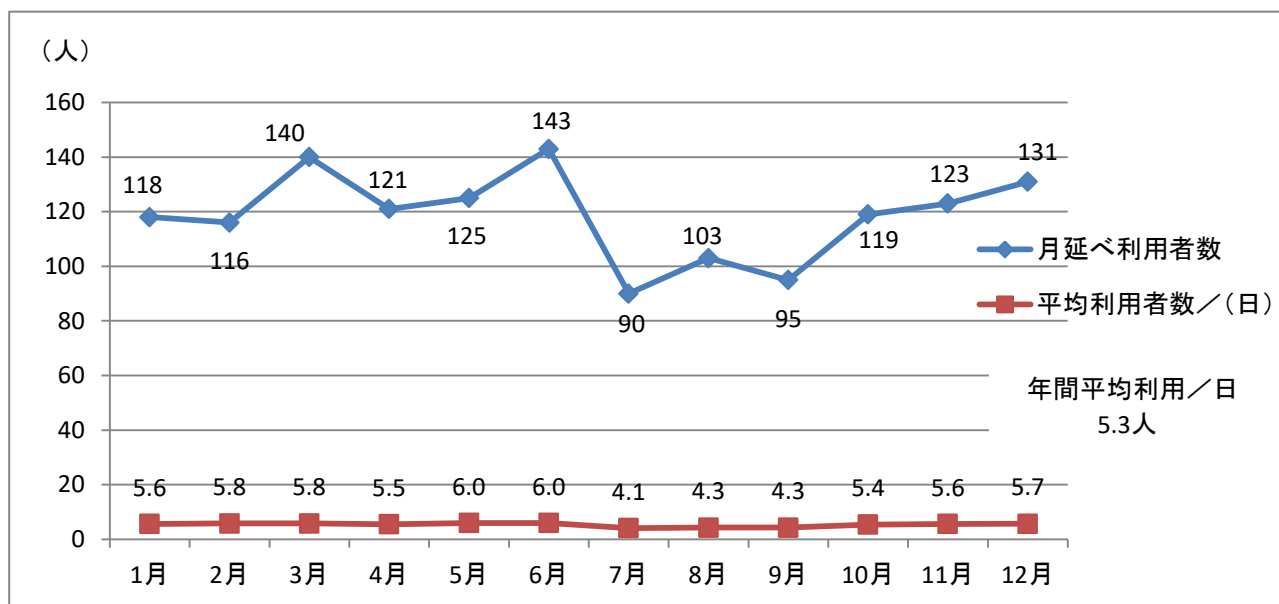


④ 要介護度 (n=167)

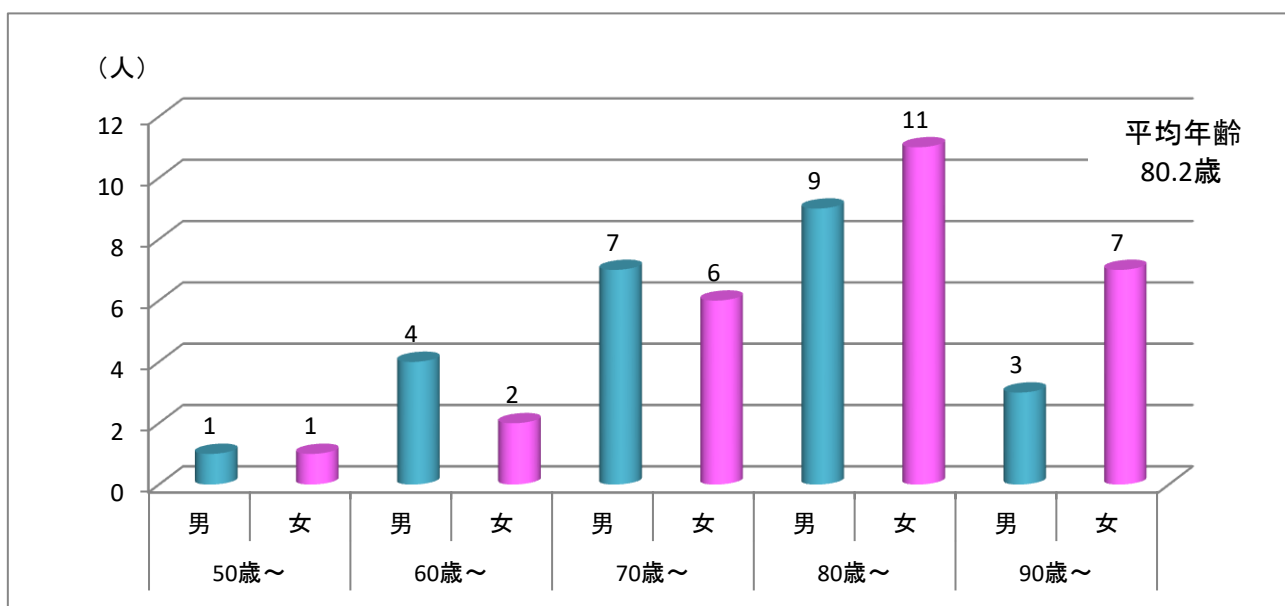


## 4 訪問リハビリ

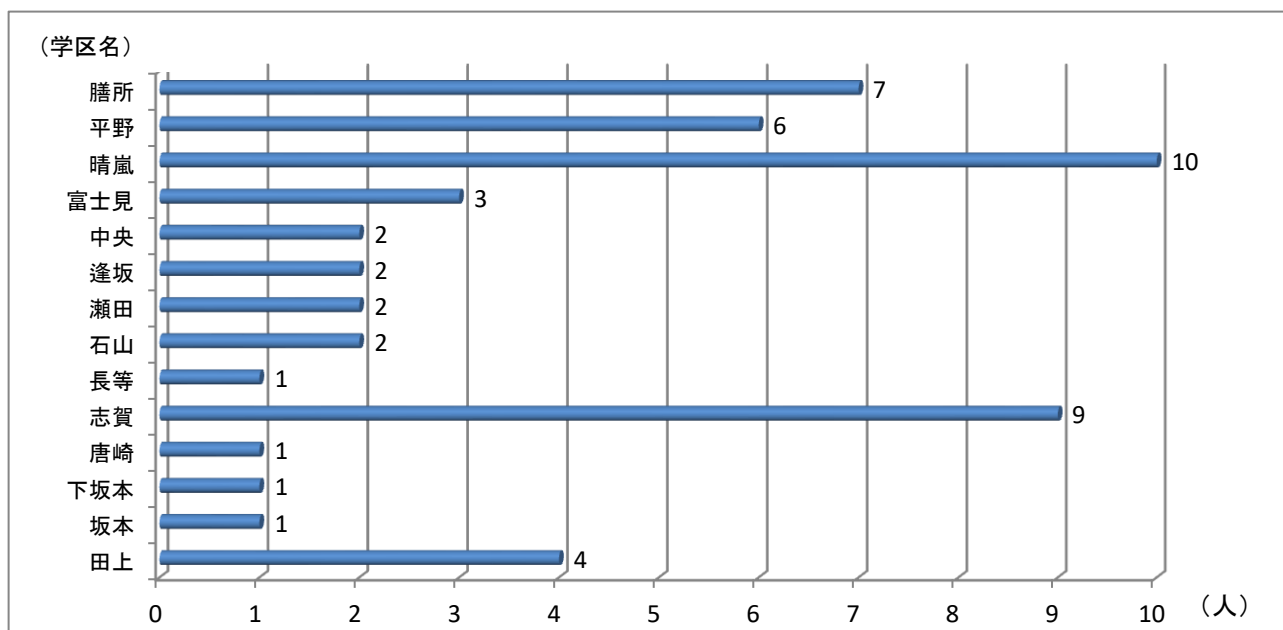
### ① 件数 (n=51)



### ② 年齢・性別 (n=51)



### ③ 居住地【小学校区別】 (n=51)



④ 要介護度 (n=51)

